

令和 3 年度

みなかみ町教育委員会点検・評価報告書

(令和 2 年度事業対象)

令和 4 年 3 月

みなかみ町教育委員会

目 次

1. 点検・評価の概要	1
2. みなかみ町の教育行政方針	5
3. 教育委員会会議・教育委員の活動状況	17
4. 教育委員会各事業	
学校教育課	31
生涯学習課	47
5. 学識経験者の意見等	67

1. 点検・評価の概要

1 はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行状況について、学識経験者の知見を活用して点検と評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられています。

これに基づき、みなかみ町教育委員会では効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民に対する説明責任を果たすことを目的として、同法の規定に基づいて実施した点検と評価の結果をまとめました。

この報告書は、教育委員会の活動について年度内の重要な施策事業について点検と評価を行うものであります。

みなかみ町教育委員会は点検と評価の実施を通じて、施策の効果的な実施と改善を図り、教育施策の着実な推進に努めたいと考えますので、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 4 年 3 月

みなかみ町教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

【教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等】

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象事業

対象事業は令和2年度事業とし、学校教育課、生涯学習課におけるそれぞれの重点項目事業とします。

3 点検評価の実施方法

教育委員会が行う事業の取組状況が施策と成果の報告書にまとめられています。この報告書を基とし、また教育委員会会議や教育委員の活動状況も含めた成果を、教育に関し学識経験を有する外部の皆さんに評価していただきました。

4 外部評価者

学校教育課関係 元 教 育 長	牧 野 堯 彦
生涯学習課関係 元社会教育委員 (元古馬牧小学校長)	矢 嶋 丈 久

敬称略

2. みなかみ町の教育行政方針

たくましく生きる心豊かな人々のまち

豊かな心と文化を育む

《基本理念》

みなかみ町教育委員会は、生涯学習の観点に立ち、幼児・児童・生徒並びに町民一人ひとりが夢や誇りを持つとともに、学校教育や社会教育・文化・スポーツなどを通じ、地域の貴重な歴史的・文化的資源などを活かして豊かな感性を育み、高い知性・健康な身体を培い、たくましく生きる心豊かな人々の持続可能な町を目指して教育行政を推進する。

《基本方針》

みなかみ町教育委員会は、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の推進に努める。

- I 学校教育 ……たくましく「生きる力」を育む教育 -----
 - 1 学校教育の充実
「郷土みなかみを愛し、思いやりを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を目指し、教育水準の向上に努める。
 - 2 教育環境の整備
学校教育の充実のため、小・中学校の統合を視野に入れた学校施設・設備や人的環境等の計画的な整備に努める。

- II 生涯学習・文化・スポーツの振興 ……豊かなライフ・ステージ -----
 - 1 生涯学習の推進
生きる喜びに満ち、心の豊かさと学ぶ意欲に溢れた生涯学習社会を目ざし、生涯学習推進体制の充実や関係機関・各種団体と連携を図り、町民の学習ニーズや人生の各時期に応じた学習の機会と場の提供に努める。
生涯学習社会に対応した多様な学習機会や施設・設備を整備するとともに、家庭や地域の教育機能の活性化を図るための諸施策の展開に努める。
 - 2 生涯スポーツの推進
町民の生きがいと健康増進のため、みなかみ町スポーツ推進計画に基づき、全町民の生涯スポーツの実現を目指し、軽スポーツの普及や地域に根ざしたスポーツ・競技スポーツの振興を図るとともに、施設・設備の整備に努める。
 - 3 文化財の保存と活用
町民の文化振興に関する意識を高め、誰もが楽しめる地域の文化活動を推進するとともに、関係機関と連携した文化財の保存・活用に努める。

《主な施策》 ※下線は今年度の重点

I たくましく「生きる力」を育む教育

1 学校教育の充実

学校教育の充実

(1) 学校経営の充実

① 特色ある学校づくり（カリキュラム・マネジメント）

ア 校長の経営ビジョンの確立とリーダーシップ

- ・管理職の人材育成能力の向上と職員の組織体制の確立

イ 課題を明確にした、適切な教育課程の編成・実施・評価・改善

- ・子ども、学校、地域の実態の適切な把握
- ・新学習指導要領の確実な実施（中学校の移行措置）
- ・教科等横断的な視点からの組立

ウ 地域に根ざした多様な教育活動の展開

- ・ユネスコエコパークに関わる様々な教育活動の展開
- ・地域資源の教育的活用（人・物・自然、ユネスコスクールの視点等）
- ・家庭・地域との連携の強化 地域学習、環境教育、福祉教育等
- ・学校支援センターの充実

② 幼・小・中連携教育の推進

ア 小・中学校間、こども園・小学校間の円滑な接続（不登校の未然防止）

- ・行事、授業、体験活動等を活用した異校種間の児童・生徒の交流
- ・小学校高学年の教科担任制
- ・英語4技能スキルアップ事業やALTを活用した英語教育・外国語活動の充実
- ・教員の異校種間交流の推進
- ・地区別推進委員会の充実

イ 小・中学校9年間を見通した教育課程の研究

（道徳、算数・数学、英語、地域学習、福祉教育、キャリア教育、環境教育等）

③ 学校評価システムを活用した、組織的で、計画的・継続的な経営改善

(2) 学力の向上

① 学習指導の充実

ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現

- ・「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成
- ・的確な学習状況の把握と個に応じたきめ細かな指導の充実
- ・ねらいを明確にし、めあての把握と振り返りを位置づけた授業の充実
- ・考えを深め広げる交流活動の充実
- ・ICTを活用した学習活動の充実（GIGAスクール構想への対応）

イ 組織的な取組の充実

- ・学力向上計画の徹底、学力向上特配と学力向上コーディネーターの有効活用
- ・意図的・計画的な家庭学習の充実と徹底
- ・学力検査等の結果分析と改善策を生かした授業の改善

ウ 英語教育・外国語活動の充実（英語力の向上）

- ・小・中学校の連携教育、9か年間にわたる英語教育の検討（三国会）
- ・ALTの全校配置の検討
- ・英語検定補助制度の利用拡充

(3) 教職員の資質の向上

① 教職員研修の充実

- ア 校内研修の内容及び方法の改善・充実
- イ 各種教員研修の充実（初任研、経験者研修、へきセン等）
- ウ 個人の研究課題による研修（自己研修）の充実
- エ 一人一研究授業の実践及び「はばたく群馬の指導プランⅡ」等の活用
- オ 三国会の研修の充実（小・中連携教育の推進・資質向上・異校種間交流）

② 教職員の心身の健康管理

- ア 職員室の環境づくり（互いに学び合い・支え合い、組織で取り組む）
- イ 労働安全衛生管理体制の整備促進
- ウ 教職員の業務改善・意識改革につながる取組の推進
 - ・「教職員の勤務時間の上限に関するガイドライン」の遵守、部活動の適切な実施
 - ・総合校務支援システムの活用促進

③ 教職員の服務規律の確保（教育者としての使命と責任の自覚）

- ・服務規律行動計画の周知・徹底

(4) 心豊かな児童・生徒の育成

① 道徳教育の充実

- ア 「考え、議論する道徳」に向けた授業改善
- イ 体験活動、諸行事等との関連を意図した指導の充実
- ウ 道徳教育推進教師を核にした組織的な取組（量的・質的確保）
- エ 他者を思いやる心、郷土を愛する心、生命を尊重する心、自立心や自律性の育成
 - ・あいさつ運動の徹底と拡大（おもてなしの心・明るい町）
 - ・体験活動等を通したふるさと学習（ボランティア、みなかみ町の自然体験等）
 - ・自殺予防（SOSの出し方授業等）
- オ 家庭・地域との連携による徳性の涵養
 - ・家庭・地域の協力による基本的生活習慣の確立
- カ 情報モラル教育の推進

② 生徒指導の充実

- ア 児童・生徒への安全教育の充実
 - ・3領域（生活安全、交通安全、災害安全）の指導の徹底
 - ・家庭、地域、関係機関等との連携の充実
- イ 自己肯定感・自己有用感を育てる指導の実践（個性の伸長）
 - ・全教育活動（授業、部活動、諸行事、学級活動、児童会・生徒会活動等）を通じた指導
- ウ いじめ対策・不登校対策（未然防止・早期発見・早期対応）の充実
 - ・誰もが居場所のある温かな学級・学校づくり
 - ・子ども主体のいじめ防止活動等の充実
 - ・小中連携による中学校区ごとのあいさつ運動の展開
 - ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等を活用した教育相談

の充実

- ・適応指導教室（リエントリールーム）の充実
- ・家庭・地域・関係諸機関・団体等との連携

③ 人権教育の推進

- ア 全体計画・指導計画の充実と実践
- イ 全教育活動を通じた人権尊重の精神の育成
 - ・人権啓発活動の推進（人権作文・人権ポスター等）
 - ・「いじめを出さない」日常の指導といじめ防止子ども会議等の充実
 - ・児童会・生徒会等、児童・生徒の主体的活躍の推進
- ウ 人権擁護委員等との連携

④ 福祉・環境教育の充実

- ア 全教育活動を通じた福祉・環境教育の充実
- イ 福祉・環境問題への具体的実践
 - ・あいさつ運動
 - ・ボランティア活動の推進（地域の花植え、老人ホーム慰問、ゴミゼロ運動等）
- ウ みなかみユネスコエコパークの推進（地域資源の教育的活用）
 - ・持続可能な開発のための教育（E S D）とユネスコスクール活動の推進
 - ・谷川岳エコツーリズム、環境学習発表会、赤谷プロジェクト等の活用

⑤ 読書活動の推進

- ア 学校図書館の充実
 - ・蔵書量と読書時間の増加及び学校図書館の環境整備
 - ・児童・生徒の図書委員会の活動
 - ・図書館司書教諭の積極的活用
- イ 家庭における読書のすすめ

(5) 健やかな体の育成

- ア 児童・生徒の体力の向上
 - ・体力向上プランを活用した組織的な取組
 - ・教科体育、体育的行事の充実
 - ・朝活動や放課後時間の活用の工夫
 - ・健康づくりへの意欲と安全意識の高揚に関する指導の充実
 - ・適正な運動部活動の実施、外部指導者及び地域スポーツ団体等との連携
 - ・社会体育の活用と充実
- イ 児童・生徒の心身の健康の保持増進
 - ・各種調査結果の効果的活用（肥満、虫歯、視力の低下等への対策）
 - ・健康診断の実施と事後指導の充実
 - ・食育による正しい知識と望ましい食習慣の推進
 - 家庭と連携した「お弁当の日」の活用
 - 学校給食における地産地消の推進

(6) キャリア教育（進路指導）の充実

- ア 地域や小・中学校の実態を踏まえたキャリア教育の年間計画の作成と実践
 - ・地元企業等を活用した職場体験、体験入学等の啓発的体験的活動の充実
 - ・地域の人材資源等の活用
- イ 特別活動の学級活動を要とした、学校の教育活動全体を通じた指導
- ウ キャリアパスポートの作成・活用
- エ 進路相談の計画的な実施
- オ 中学生海外派遣事業の充実

(7) 特別支援教育の充実

- ア 乳幼児から成人期までの支援システムの実践
 - ・町教育支援委員会の充実（専門家チームの活用）
 - ・特別支援学級の指導の充実
 - ・通常学級における指導の研究と改善
 - ・支援員等の適切な配置・活用
- イ 通級指導教室の充実
- ウ こども園・小・中学校間の交流と連携の強化
- エ 子育て健康課など地域関連機関との連携→推進

(8) 幼児教育の充実

- ア 適切な教育課程の編成・実施・評価・改善
 - ・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を踏まえた、環境の構成と援助
- イ 「思いやりのある子」を育てる教育の充実
- ウ 保育教諭等の資質の向上
 - ・園内研修の充実
 - ・研修会への参加
- エ こども園・小学校との連携
 - ・特別支援教育の充実
 - ・小1プロブレムの解消
- オ 町教育支援委員会との連携

2 教育環境の整備

(1) 環境整備

- ア 安全・安心の確保
 - ・教育施設・設備等の安全確保
 - ・スクールバスの安全運行・通学路の安全確保（交通安全、不審者・鳥獣対策）
 - ・校内生活での安全・安心の確保
 - ・食の安全確保…食物アレルギーへの対応
 - ・地域との連携(安心安全・育成協議会「見守り隊」や「110番の家」の活用)
- イ 防犯、防災など安全対策の充実
 - ・災害対応マニュアルに基づいた体制整備（台風、地震、大雪、大雨等）
 - ・自らの命は自らが守る教育（危機管理能力の育成）の推進
 - ・学校・家庭・地域が連携した防災教育の推進
 - ・避難所施設としての初動体制の整備及び関係機関との連携強化

- (2) 国際理解・交流学习の推進（人間関係力・自己有用感の育成）
- ・中学生海外派遣事業への参加
 - ・小学生奄美市笠利町との青少年交流事業への参加
 - ・文化芸術による子供の育成事業への参加（劇団「風」との交流）
 - ・藤原小・中と水上小・中の合同学習
- (3) 教職員等の人的環境整備
- ア A L T の適切な配置（小・中学校での英語教育の充実、小・中連携教育）
- イ 特別支援教育に係る補助教員兼支援員・介助員等の適切な配置
- (4) 小・中学校の統合の推進
- ・中学校・月夜野地区小学校を中心としたみなかみ町立小中学校統合推進計画に基づく統合の推進
 - ・給食センターの施設統合の検討

Ⅱ 豊かなライフ・ステージ

1 生涯学習の振興

生涯学習の推進

(1) 生涯学習体制の整備・充実

- ① 「心豊かな町民」を目指す生涯学習の推進
 - ア 生涯学習推進のための各種企画の創意工夫
 - ・講座、講習、現地研修、文化祭、講演会、諸大会等
 - イ 学習成果発表の場の提供
 - ・文化祭、生涯学習フェスティバル、報告会、優秀選手表彰式等
- ② 生涯学習関連施設の活用
 - ア 町公民館、図書室、カルチャーセンター、歴史民俗資料館等
 - イ スポーツ関連施設（社会体育、学校体育）等
- ③ 生涯学習指導者の育成・確保
 - ア 指導者、学習ボランティア、コーディネーター、シニアリーダーの活用
- ④ 学校教育との連携、地域と学校の協働による取組の推進（学社連携）
- ⑤ 生涯学習に関する諸情報の提供 生涯学習だより等
- ⑥ 各種施設との広域的ネットワーク体制の構築
- ⑦ 高齢者や障害者に配慮した施設整備
 - ア 中央公民館にエレベーター、多目的トイレの設置
- ⑧ 安定したサービスを提供するための指定管理制度の導入… カルチャーセンター

(2) 学習機会の提供

- ① 各種町民教養講座・教室等の開催 公民館・カルチャーセンター等
 - ア 受講生拡大の工夫
 - イ 各種団体による講演会や講座の支援
 - ウ 自主グループ育成への支援と助言
- ② 4 図書室の充実

- ア 図書の充実
 - ・蔵書量の充実
 - ・町民のニーズへの対応
- イ 読書推進活動
 - ・幅広い年齢層への対応
 - ・読書量、利用者増大への工夫…お話しの方の活動支援
- ウ 広報活動
- エ 全町図書室運営の充実
 - ・図書室環境の改善・整備
 - ・ネットワークの構築、管理の一元化（データベースの作成等）
 - ・図書システムの更新 カルチャーセンター

2 社会教育の充実

(1) 社会教育諸条件の整備・充実

- ① 社会教育施設の利用促進
- ② 社会教育関係団体の育成・連携
 - ・子ども会育成会・婦人会・PTA 連合・青少推・スポーツ少年団・スポーツ協会・文化協会等
- ③ 人権教育の充実 町民福祉課・子育て健康課との連携
 - ア 人権学習 正しい認識形成と啓発
 - ・社会教育委員の研修・講演会・家庭教育学級での学習会
 - ・人権擁護委員会との連携・協同活動
 - イ 人権啓発活動
 - ・人権ポスターの募集・表彰
 - ・講演会（町民福祉課と連携）

子育て支援の充実

(2) 青少年教育の充実

- ① 青少年育成活動の充実
 - ア 子ども会の育成
 - イ 青少年育成指導者の育成 みなかみキッズセンター
- ② 青少年活動の充実
 - ア 学校外活動（青少年育成事業）の推進
 - ・放課後子ども教室 ・おもしろ科学教室 ・奄美市笠利町との青少年交流事業等
 - イ 地域行事参加による体験・交流
 - ・かるた大会・地域清掃活動・地域行事・あいさつ運動
 - ・子ども会ラフティング教室
- ③ 子ども活動に関する諸事業の推進・充実
 - ・ガールスカウト・スポーツ少年団

(3) 青少年健全育成

- ① 青少年健全育成団体相互の連携と協力
 - ・青少年育成推進員連絡協議会との連携
- ② 体験活動の推進
 - ・体験教室の推進（みなかみキッズセンターによる体験教室、ものづくり教室）
- ③ 青少年健全育成活動の充実と非行防止

・あいさつ運動・安全パトロール・電車パトロール

・啓発活動（ポスター・標語入りウェットティッシュの配布）

④ 有害環境浄化活動の推進

・SNS等に関する被害の未然防止

・社会環境実態調査

・児童・生徒の問題行動の未然防止

（４）家庭教育の充実

① 時期に応じた家庭教育の充実

・子育て講座、就学时子育て講座、思春期子育て講座

・子育て支援… 放課後子ども教室の充実

② PTA活動の充実

・PTAの連携活動・共通課題の解決への努力

③ 自主活動への支援

・子ども教室運営への支援

３ スポーツ活動の充実

（１）指導体制の充実

生涯スポーツの推進

① 指導体制の充実

ア スポーツ推進委員の有効活用

・全町民生涯スポーツ推進のための計画的活動

イ 地域スポーツ指導者の育成と確保

② スポーツ団体等の育成と指導者の養成

・指導者研修会の開催、スポーツ少年団育成母集団研修会の開催

③ スポーツ情報提供・相談体制の整備 スポーツ協会による広報の発行

④ スポーツ施設・設備の整備・充実…体育施設整備計画に基づき順次整備の実施

（２）みなかみ町スポーツ推進計画によるスポーツ活動の充実

① 生涯スポーツ活動の振興

ア 地域スポーツの振興・組織の構築・活動支援の充実

イ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

ウ 軽スポーツの啓発・普及と活動

・ノルディックウォーク ・スポーツ吹矢 等

② 競技スポーツの振興

ア 優秀選手・指導者の表彰

イ 各種選手強化対策の推進

ウ 競技スポーツの指導者の育成

エ スポーツ協会の活動の充実

・スポーツに関する講習会・研修会の開催

・各種競技大会・教室の開催

・各種スポーツ競技団体の結成及び育成

・スポーツ少年団の育成

・競技指導者及び審判員の養成

(3) 地元開催大会の支援

- ① 令和2年度全国高等学校総合体育大会登山大会の開催
- ② 群馬県小学生総合体育大会への支援
 - ア スキー大会開催支援
- ③ 2028群馬国民スポーツ大会への準備
 - ア ホッケー競技の普及（小学生ホッケー教室の実施）
 - イ ホッケーグラウンドの計画的な管理

4 文化の振興

(1) 芸術文化活動の推進

生涯学習の推進

- ① 文化施設の充実
 - ア 公民館・カルチャーセンター等の運営の充実
- ② 文化活動推進体制の充実
 - ア 文化振興事業の支援・発信
 - イ 文化活動に関する広報・啓発活動
- ③ 文化活動の促進
 - ア 各文化団体の活動計画の把握と促進
 - イ 地域文化の伝統継承への支援
 - ウ 後継者不足の課題解決への研究（文化団体、保存会の育成支援）
 - ・文化振興補助金等の活用 活動機会の促進
 - エ 町文化祭への参加促進
- ④ カルチャーセンター自主事業の充実

文化財の保存と活用

(2) 文化財保護と普及活動

- ① 指定文化財整備と活用の促進（歴史を活かしたまちづくり事業等）
- ② 文化財調査・保護の実施
 - ・文化財調査委員会の活動の充実
- ③ 町内文化財の点検と文化財リストの作成
- ④ 文化財の展示施設の整備と活用 展示方法等の検討
- ⑤ 文化財を活かした学習の推進と郷土愛の醸成
 - ・小・中学校の学習への利用促進 ガイドの会との連携
 - ・利根商生の自主研究グループによる名胡桃城のジオラマの作成、発表

3. 教育委員会会議・教育委員の 活動状況

1 教育委員会会議・教育委員の活動状況

●みなかみ町教育委員名簿

令和2年4月1日 現在

職 名	氏 名	委員就任日	役職就任日	任 期
教 育 長	田村 義和		H30. 4. 1	R 3. 3. 31
教育長職務代理者	根津 公安	H31. 4. 1	R 2. 4. 1	R 5. 3. 31
委 員	利根川太郎	H29. 11. 26		R 3. 3. 31
委 員	阿部 剛	H30. 4. 1		R 4. 3. 31
委 員	登坂 季子	R 2. 4. 1		R 6. 3. 31

●令和2年度教育委員会会議(定例会・臨時会)の開催状況

教育委員会の会議は原則6月、9月、11月、3月の年4回開催される定例会と、必要に応じ開催される臨時会があり、以下のとおり開催し審議されました。

(令和2年4月～令和3年3月まで)

開催日	区 分	議案・報告等
(令和2年) 5月27日 (第1回)	定例会	議案第1号 みなかみ町一般会計6月補正予算について 議案第2号 みなかみ町体育協会実施事業補助金交付要綱の一部改正について 議案第3号 みなかみ町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部改正について 議案第4号 令和2年度準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について (協 議) ① 就学校の指定変更について ② 学校再開に向けての現状について ③ みなかみ町学校施設の長寿命化計画について ④ 小中学校統合について ⑤ 奄美市笠利町との青少年交流事業についてし
7月17日 (第2回)	臨時会	議案第5号 令和3年度使用教科用図書の採択について 議案第6号

開催日	区 分	議案・報告等
(令和2年) 7月17日 (第2回)	臨時会	みなかみ町立小学校及び中学校管理規則第12条3項による許可申請について 議案第7号 区域外就学について 議案第8号 令和2年度準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について 議案第9号 月夜野地区統合小学校適地検討に係る町長からの諮問について (協 議) ① コミュニティースクールについて ② 「みなかみ中学校」設置にあたって ③ 小中学校統合について ④ 令和2年度 成人式について ⑤ カルチャーセンター指定管理業務委託及び図書管理システムについて ⑥ みなかみ町中央公民館エレベーター等設置工事について ⑦ 「水上石器時代住居跡」の形状変更について
8月21日 (第3回)	定例会	議案第11号 みなかみ町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について 議案第12号 みなかみ町学校給食費取扱規程の制定について 議案第13号 みなかみ町一般会計予算9月補正予算について 議案第14号 みなかみ町立月夜野中学校図書室新築工事の工事請負契約の締結について 議案第15号 月夜野学校給食センターステンレス製IH回転釜購入契約の締結について 議案第16号 区域外就学及び指定学校変更について (協 議) ① 令和2年度全国標準学力検査(NRT)の結果と今後の対策について ② 中学校海外派遣事業(台南市)の中止について

開催日	区 分	議案・報告等
(令和2年) 8月21日 (第3回)	定例会	③ G I G Aスクール構想について
11月26日 (第4回)	定例会	報告第1号 令和2年度末利根沼田地区教職員人事に関する基本方針について 報告第2号 区域外就学について 議案第17号 みなかみ町学校運営協議会規則の制定について 議案第18号 みなかみ町立中学校部活動指導員設置要綱の一部改正について 議案第19号 みなかみ町一般会計予算12月補正予算について 議案第20号 指定管理者の指定について(みなかみ町カルチャーセンター) 議案第21号 令和2年度みなかみ町立月夜野中学校図書室新築工事請負変更契約の締結について 議案第22号 令和2年度みなかみ町G I G Aスクール構想実現のための情報機器購入契約の締結について 議案第23号 令和2年度みなかみ町月夜野学校給食センター食器食缶洗浄機等購入契約の締結について 議案第24号 令和2年度要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について (協 議) ① みなかみ町公民館防火設備等改修工事について ② 図書管理システム導入について
(令和3年) 2月24日 (第5回)	定例会	報告第3号 みなかみ町立小中学校教育用コンピューター管理運用規程について 議案第25号 令和3年度みなかみ町教育行政方針(案)について 議案第26号 みなかみ町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費

開催日	区 分	議案・報告等
(令和3年) 2月24日 (第5回)	定例会	用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議案第27号 令和2年度みなかみ町一般会計3月補正予算(案)について 議案第28号 令和3年度みなかみ町一般会計予算(案)について 議案第29号 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助金(新入学学用品費の入学前支給)の認定について 議案第30号 令和2年度みなかみ町小中学校大型提示装置導入契約の締結について 議案第31号 みなかみ町子ども読書推進計画の策定について (協 議) ① 小中学校・こども園の卒業(園)式・入学(園)式について ② 教職員離退任式について ③ 月夜野中学校校舎等改修工事の進捗状況について
3月18日 (第6回)	臨時会	報告第4号 みなかみ町教育委員会教育長職務代理者の指名について 議案第32号 令和2年度末教職員人事異動について 議案第33号 学校給食費の決定について 議案第34号 みなかみ町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則について 議案第35号 教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令について 議案第36号 みなかみ町共同学校事務室運営要綱の制定について 議案第37号 独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金の徴収に関する規則の制定について 議案第38号 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助金(新入学学用品費の入学前支給)の認定について

開催日	区 分	議案・報告等
(令和3年) 3月18日 (第6回)	臨時会	議案第39号 みなかみ町奨学金の認定について 議案第40号 みなかみ町教育委員会事務局等の組織及び事務処理規則の一部改正について (協 議) ① 教育長・教育委員人事について ② 令和3年度学校訪問等の予定について ③ 令和元年度事業みなかみ町教育委員会点検・評価報告書について

(令和2年4月～令和3年3月)

区 分	回 数	議案件数	協議件数	報告件数	選挙回数	教育長事務報告
定例会	4	23	13	3		4
臨時会	2	16	10	1		

● 令和2年度総合教育会議の開催状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正（平成27年4月1日施行）に伴い、町長と教育委員が構成員となり、相互の十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有するため総合教育会議が設置されました。

総合教育会議において、町長は教育委員と協議して、教育に関する総合的な施策の大綱を策定するとともに、教育に関する重点的な施策について協議することとなっています。

令和2年度には以下のとおり開催され、協議を行いました。

開催日	案 件 等
(令和3年) 2月2日	1. みなかみ町中学生海外派遣事業について 2. みなかみ町立小中学校統合推進事業の進捗状況について

●教育長・教育委員の活動

教育委員会は、定例会以外に各種研修会及び教育委員会主催の行事に参加しています。
また、各小中学校へも学校訪問をして教育環境の整備や体制づくりに努めています。

(令和2年4月～令和3年3月まで)

期 日		行 事 予 定
4月 1日	水	職員辞令交付式 教育委員辞令交付式 課長会議 教員辞令交付式
3日	木	臨時校長会
6日	月	特別研修員命令書交付式 群馬県学校休校要請行動
7日	火	小・中学校入学式(欠席) 課長会議
9日	木	校長会
10日	金	教頭会 デサント藤原湖マラソン実行委員会
14日	火	新型コロナ対策本部会議 区長会総会(中止)
15日	水	利根沼田教育長校長等合同協議会 会計監査(教科書採択協議会) へきセン入所式及び理事会
16日	木	町長打合せ 臨時校長会 片品村教育長来庁 新型コロナ対策本部会議
17日	金	定住自立圏構想会議
20日	月	新型コロナ対策本部会議
21日	火	新型コロナ対策本部会議 地区人事総括会議 青少推総会 PTA 連合会長会議
22日	水	総務文教常任委員会 婦人会総会
24日	水	議会全員協議会 第1回教育委員会訪問(中止)
27日	月	臨時校長会 新型コロナ対策本部会議
28日	火	4月議会臨時会 議会全員協議会 教育委員会協議会
30日	木	町小中 PTA 代表要望
5月 1日	金	新型コロナ対策本部会議
7日	木	新型コロナ対策本部会議
8日	金	校長会(延期)
12日	火	課重点課題ヒアリング 県市町村教育長・人事会議 教頭会(延期)
14日	木	第1回県内市町村教育長会議
15日	金	新型コロナ対策本部会議
18日	月	臨時校長会
20日	水	町長打合せ
22日	金	新型コロナ対策本部会議
25日	月	更生保護女性部来庁
26日	火	議会全員協議会
27日	水	定例教育委員会 教科用図書採択協議会・調査員総会
28日	木	統合準備委員会・第1回総務部会

期 日			行 事 予 定
6月 2日	火		6月議会定例会:本会議・一般質問
3日	水		6月議会定例会:一般質問
4日	木		6月議会定例会:総務文教常任委員会 統合準備委員会・第1回地域 関連部会
5日	金		校長会 web 会議 三国会運営委員会 統合準備委員会・第1回学校 運営部会
8日	月		新治小 A 訪問 町長打合せ
11日	木		教頭会
12日	金		6月議会定例会:本会議 新型コロナ対策本部会議
15日	月		桃野小 A 訪問
18日	火		政策室打合せ 第2回教育長会議 利根沼田情報端末会議
19日	金		月夜野中 A 訪問
22日	月		総務課長打合せ
23日	火		校長面談
24日	水		へきセン計画検討会 統合準備委員会・第2回総務部会
25日	木		国民平和大行進打合せ
26日	金		水上小 A 訪問
29日	月		教育事務所所長・主監来庁
30日	火		総体職員退任式 教育支援委員会(専門家会議)
7月 1日	水		辞令交付式
2日	木		新治中 A 訪問
3日	金		校長会
9日	木		教頭会
10日	金		総務文教常任委員会 教科用図書採択協議会
12日	日		国民平和大行進
14日	火		ChromeBook デモ 社会教育委員会議 統合準備委員会・第3回総務部会
15日	水		県教育長会議・人事会議
16日	木		第3回教育長会議
17日	金		第2回教育委員会
21日	火		課長会議
28日	火		澤田芳信氏春秋叙勲伝達式 非核平和自治体要請行動
29日	水		第2回地域関連部会
31日	金		議会全員協議会
8月 3日	月		第2回教育支援委員会(全体会) 故高橋俊夫先生叙位叙勲伝達式
4日	火		課長会議
5日	水		県総合教育センター来庁
6日	木		統合中学校制服プレゼンテーション
17日	月		課長会議
21日	金		町長面談 第3回教育委員会

期 日		行 事 予 定
8月24日	月	カルチャーセンター運営委員会
25日	火	議会全員協議会
27日	木	人事面接
28日	金	校長会 学校運営部会
31日	月	臨時校長会 web 会議 町長打合せ 拡大総務部会
9月 1日	火	課長会議
3日	木	小学校適地検討打合せ
4日	金	教頭会
7日	月	人事ヒアリング
8日	火	9月議会定例会・本会議、一般質問
9日	水	9月議会定例会・一般質問、全協
11日	金	9月議会定例会・総務文教常任委員会
14日	月	9月議会定例会・決算連合審査会 第1回地区人事会議 連協教育長会議
16日	水	へきセン班研究会 人権ポスター審査
17日	木	人事発令
18日	金	9月議会定例会・本会議(議会構成替え)
23日	水	へきセン班研究 第2回地区人事会議
25日	金	第4回総務部会
29日	火	課長会議 校長会 第3回学校運営部会
30日	水	スポーツ推進委員会議
10月 1日	木	利根商訪問
2日	金	人事に関する教育長・校長研究協議会
5日	月	藤原小中 B 訪問
6日	火	4技能スキルアップ 臨時教育長会議
7日	水	明るい社会づくり会長来庁 へきセン班研究会
9日	金	水上小 B 訪問 統合準備委員会
12日	月	課長会議
13日	火	水上中 B 訪問
14日	水	人事打合せ 教頭会
15日	木	総務文教常任委員会現地視察 総務文教常任委員会 人事発令
16日	金	古馬牧小 B 訪問
19日	月	文化財調査委員会
20日	火	月夜野中 B 訪問
21日	水	へきセン班研究会
22日	木	布施郵便局長来庁 人事打合せ
26日	月	課長会議 副町長打合せ コミュニティスクール打合せ
27日	火	議会全員協議会
28日	水	人事面接
29日	木	10月議会臨時会 コミュニティスクール研修

期 日		行 事 予 定
10月30日	金	月夜野北小 B 訪問にいはるこども園B訪問
11月 2日	月	議員他来庁 管内校長会
4日	水	桃野小B訪問
5日	木	個人目標・中間面談 人事発令
6日	金	課長会議 新治小B訪問
9日	月	第2回教育長定例会・第3回人事会議
10日	火	第3回地域関連部会
11日	水	斉藤留夫先生叙位伝達
12日	木	エコパークポスター審査会
13日	金	オンライン研修
16日	月	「みなかみ中学校」校歌有識者会議
17日	火	月夜野地区小学校適地検討委員会・設立準備委員会
18日	水	事前ヒアリング
19日	木	新治中B訪問
20日	金	演団「風」新治小公演 人事ヒアリング
25日	水	議会全員協議会 第4回教育委員会
26日	木	拡大総務部会
27日	金	12月議会定例会・本会議
12月 1日	火	12月議会定例会・一般質問
2日	水	12月議会定例会・一般質問・議会全員協議会
3日	木	12月議会定例会・総務文教常任委員会
8日	火	ICT活用促進プロジェクト(川場中)
10日	木	12月議会定例会・本会議
11日	金	校長会 管理職ヒアリング
15日	火	課長会議
17日	木	教頭会
18日	金	課長会議
22日	火	臨時人事会議
23日	水	高校再編意見交換 教育委員会・評価点検会議
28日	月	仕事納め式 教育員会事務局仕事納め
1月 4日	月	仕事始め式 課長会議
5日	火	第3回人事会議
7日	木	始業式
8日	金	第2回人事ヒアリング 校長会
10日	日	町消防団出初め式 成人式
13日	水	教頭会
14日	木	第4回人事会議
15日	金	中学校統合・総務部会

期 日		行 事 予 定
1月19日	火	課長会議
21日	木	GIGAスクール打合せ
25日	月	給食センター打合せ
27日	水	へきセン班反省会・理事会
28日	木	議会全員協議会 県教育長人事会議
29日	金	中学生海外派遣推進委員会
2月 1日	月	人事異動送別式 人事異動辞令交付
2日	火	総合教育会議
3日	水	校長会
4日	木	総務文教常任委員会 多胡邦夫氏面会
5日	金	地域関連部会打合せ
7日	日	林辰男杯みなかみ町小中学生スキー大会
8日	月	課長会議
9日	火	教頭会
10日	水	県教育長協議会 地域関連部会
12日	金	第5回人事会議
15日	月	町長打合せ 教育委員会訪問(第2回)
17日	水	地区人事会議 へきセン発表会・修了式
18日	木	管理職面談
19日	金	赤谷プロジェクト意見交換会 総務文教常任委員会 設立準備委員会
22日	月	議会全員協議会 みなかみ星空クラブ来庁
24日	水	総務部会打合せ 第5回教育委員会(定例会)
25日	木	給食センター運営委員会 地区人事会議
26日	金	総務部会
3月 2日	火	3月議会定例会・本会議、一般質問
3日	水	一般質問
4日	木	予算連合審査会
5日	金	総務文教常任委員会 校長会 三国会学校運営部会
7日	日	牧水短歌大会
9日	火	教頭会
10日	水	議会特別委員会 評価点検議長報告
11日	木	補助金交付要綱等打合せ
12日	金	3月議会本会議 議会全員協議会 教育長・委員代表会議
15日	月	管理職期末面談
16日	火	課長会議
17日	水	統合準備委員会打合せ 沼田警察署長着任挨拶
18日	木	みなかみEXE来庁 第6回教育委員会
19日	金	学校人事内示 人事面接
22日	月	統合準備委員会

期 日		行 事 予 定
23日	火	県行政職人事内示
26日	金	町長入試結果報告
31日	水	研修命令手交 町退職者辞令交付 教職員退職者辞令交付式 退職者を送る会・転出者離任式

4. 教育委員会各事業

学校教育課

施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2020 年 6 月 14 日

基本目標	IV 豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 学校教育課 課長 高橋 康之	
施策	20 学校教育の充実	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	町内の児童生徒	豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ。	1 教育水準の向上	町内の児童生徒	確かな学力を身につける。
			2 教育環境の整備	町内の児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。
			3		
			4		

施策の基本方針	・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。 ・学校と家庭、地域との連携により、通学における児童生徒の安全性の向上に努めます。 ・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A 学力テストの結果(児童/生徒)		%	実績値	82.3/81.3	80.1/80.5	78.8/81.6	75.3/79.3	77.3/80.5		
				目標値		82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	83.0/83.0	83.0/83.0
	B 体力テストの結果(児童/生徒)		ポイント	実績値	50.9/50.8	50.6/49.0	50.4/48.4	54.5/50.4	—		
				目標値		50.0/50.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0
	C 不登校児童生徒数の割合		%	実績値	1.52	1.51	1.74	1.58	1.70		
				目標値		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
				目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	A) 結果が良ければ、高い知性が育まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。1学期中に小2～中3までの全員を対象として実施する教研式標準学力検査NRTにおいて、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童・生徒が全体に占める割合を百分率で表記したもの。(児童の割合/生徒の割合で表記) B) 結果が良ければ、健康な身体が育まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較がしやすい。全学年を対象に1学期中に実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のうち、全国の比較対象となっている小5・中2の成績について、全国の標準を50ポイントとした時の比較。 C) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が育まれていると考えられるため成果指標とした。 【児童生徒の問題行動等に関する月例報告書】に基づき【不登校児童生徒の数/児童生徒数】を百分率(小数点第3位を四捨五入)で表記したもの。
-------------------	---

目標値設定の考え方	A) 町費の補助教員や支援員・介助員の拡充、指導主事の設置などを実施しており、現状でも他団体と比較して学力水準が高いことから、成果を今以上に上昇させるためにはより一層の努力を要する。 B) 家で過ごす子どもが多い近年では、体力づくりに関心のある家庭と、そうではない家庭の二極化が進んでいる。学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、平均値を上回ることを目指す。スクールバスの利用に伴い、子ども達の体力の低下が懸念される。 C) 不登校児童生徒は、何かしらの支援が必要な子どもである傾向が見られる。分母となる児童生徒数は益々減少傾向にあるが、対象となる児童生徒の割合が増えており、目標達成は非常に難しい状況であると言える。町の適応指導教室や県等の関係機関と連携して、不登校児童生徒数の割合を1%以下とすることを目標とする。
-----------	--

施策のための目的・役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 <家庭・保護者> ・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。 ・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 <地域住民> ・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。 ・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ・教育の基本方針を策定する。 ・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ・教員の資質の向上を図る。 ・小中学校統合推進計画に基づき、統合中学校の計画的な整備を行う。 ・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化など多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のユネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。
------------------	---	---

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? ・少子化により、児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきている。 ・2018年度より小学校、2019年度より中学校で特別な教科「道徳」が始まり、2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の整備が急務となる。 ・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。 ・地球温暖化による異常気象(高温・集中豪雨)や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。 ・GIGAスクール構想に基づく、ICT機器を活用した授業展開が進む。	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? ・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。 ・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、細かな対応が必要とされている。 ・少子化に関連し、部活動等の課外活動も含めた様々な場面において、学校の教育環境整備が求められている。 ・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。 ・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。
-----------	---	---

施策	20	学校教育の充実	主管課	名称 学校教育課 課長 高橋 康之
----	----	---------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	☐ かなり向上した。 ☒ どちらかといえば向上した。 ☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	①学力テストの結果で、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生が77.3%、中学生が80.5%(前年75.3%、79.3%)であり、昨年度と比較して、小学生が2.0ポイントの上昇、中学生は1.2ポイントの上昇という結果であった。 ②体力テストは、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が見送られたため同条件での比較が困難。一昨年の実績は、小学生が54.5ポイント(男子55.1、女子53.9)で中学生は50.4ポイント(男子48.3、女子52.4)で結果となった。それぞれ前年度から上昇しているが、緊急事態宣言等による学校長期休業などの影響により、児童生徒の体力面の低下が懸念される。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、17人(前年14人)であり昨年度より3名増加した。割合は1.70(前年1.58)と0.12ポイント増加した。
		☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☒ ほぼ同水準である。 ☐ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①少人数学級編成など群馬県独自の取り組みを実施するとともに、平成23年度から導入している町独自の教育補助員事業を継続しており、比較的高い水準にある。学力テストは、他の団体とは比較出来ないが教科総合の偏差値は、小学校51.4中学校52.0(前年50.3、51.9)であり、昨年度と比較して、小学生が1.1ポイント、中学生は0.1ポイントそれぞれ上昇した。(偏差値50を全国平均とし比較した場合) ②体力テストは新型コロナウイルス感染症の影響で実施が見送られたため同条件での比較が困難。緊急事態宣言等による学校長期休業などの影響により、児童生徒の体力面の低下が懸念される。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は昨年度と比較して3名増加し17人に、割合にして1.70%(小学生0.31、中学生4.16)となった。数値が公表されている「令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」と昨年度の数値を比較しても、みなかみ町の1.70%(小学生0.31、中学生4.16)に対し、全国平均1.88%(小学生0.83、中学生3.94)、県平均1.76%(小学生0.79、中学生3.61)であり、その割合は依然として高い傾向にある。
		☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☒ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値を下回った。 ②体力テストは、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が見送られたため比較が困難。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数の割合は1.70%と、目標値1.00%を0.70ポイント上回るため、目標を下回った。

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1	教育水準の向上	A 確かな学力を身につけることができた児童の割合	%	実績値	73.0	91.9	90.4	86.1	90.6		
					目標値		73.5	74.0	74.5	75.0	75.5	76.0
			B 授業で学習したことが身についた生徒の割合	%	実績値	80.0	88.6	83.4	85.1	90.1		
					目標値		81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0
	2	教育環境の整備	A タブレット型端末機器の環境整備の割合	%	実績値	実績なし	0.0	0.0	0.0	100.0		
					目標値		0.0	0.0	10.0	30.0	50.0	70.0
			B 小中学校の洋式トイレの割合	%	実績値	50.9	55.9	59.0	60.0	60.0		
					目標値		55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
	3		A		実績値							
					目標値							
			B		実績値							
					目標値							
	4		A		実績値							
					目標値							
			B		実績値							
					目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名		今後の課題	今後の取り組み(案)
	1	教育水準の向上	①早期に適正規模を目的とした環境整備に着手し、公平で効率的な教育環境を整備して教育水準の向上を図る。 ②学習指導要領の改正に伴い、指導方法など共通理解を浸透し、質の高い教育を提供する必要がある。 ③きめ細かな教育を実践するため、特別支援教育に携わる補助教員兼支援員・介助員等の人材確保する。 ④英語教育の充実を図る。 ⑤みなかみユネスコエコパークの理解を深める。 ⑥体力向上及び肥満対策を検討していく必要がある。 ⑦不登校児童・生徒への支援と未然防止対策を講じる必要がある。 ⑧ICTを活用した学習をさらにすすめる必要がある。	①みなかみ町立小中学校総合推進計画に基づき、着実に教育環境整備を行い、学校経営、学習指導の充実を図る。また、統合中学校の令和4年度開校に向けて、環境整備を計画的に進める。 ②学習指導要領の改訂に際し、関係機関等と連携し授業研究等を行うなど、教員の資質向上に努める。 ③教職員等の資格保有者を積極的に活用する。 ④英語検定補助を拡充していく。 ⑤環境教育の継続拡充を図るとともに、ユネスコスクールの活動を支援していく。 ⑥学校へ運動量確保の働きかけを行うとともに、子育て健康課と連携した肥満解消の啓発活動を行っていく。 ⑦適応指導教室(リエントリールーム)の活用、スクールカウンセラーの活用、不登校対策委員会における情報の共有化など、学校と家庭と教育委員会の連携を図り、不登校傾向の児童・生徒への早期対応を図っていく。 ⑧ICTを組み合わせた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業づくりを支援する。
			①登下校時における安全確保は、全国的にも喫緊の課題である。学校や関係機関と連携し、危険箇所の改良や、「地域で児童生徒を見守る」活動について、地域ボランティアと協力して推進していく必要がある。	①警察署や関係機関等と連携した通学路の安全点検結果に基づく安全確保を行い、併せて、新たな見守り組織の育成を行うなど、地域に協力を求めたい。
			②小中学校のほか給食センターなどの施設・設備が老朽化しており、統合を見据えたうえでの改善が必要となってきた。 ③GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備が完了、ICT機器を活用した授業内容の充実など、活用面の推進に力を注いでいく必要がある。	②総合推進計画や学校施設点検結果に基づき、学校施設や給食センターなど、計画的に整備を行っていく。 ③デジタル補助教材を導入するとともに、授業内容の充実と学校教職員の負担軽減のためICTサポーターを活用する。 ④緊急時でもICT機器を活用した学習保障が可能となるよう、日頃の授業等において教職員及び児童生徒の積極的な活用を促す。

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000001		教育委員会運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		842,162 P		
施策体系	施策		20		学校教育の充実				・みなかみ町の教育行政や学校運営をつかさどる行政委員会				なし				事業実績			
	基本事業		01		教育水準の向上												②事務事業の課題			
根拠		無	組織	学校教育		課		学校教育		係		委員会に現場の声を反映するために、住民の意向を把握することが重要と考える。そのため学校を訪問したり、PTAや学校関係以外の団体等とも意見交換が必要となる。				なし				
事業期間		継続事業		会計		1		款		10										項
		17 ~ 年間																		
																		7・5・2		
																		7・1・1		
																		回		

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000002		事務局一般管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		10,853,589 円							
施策体系	施策		20		学校教育の充実				教育委員会事務局業務を遂行するために必要な経費について、的確に管理し、円滑に業務が行われるようする。				—				事業実績								
	基本事業		01		教育水準の向上												決算額								
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
根拠		無		組織		学校教育		課		学校教育		係		課題なし				令和元年度		令和2年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項						1		目		2		3,070	
		H 17 ~ 年間																							

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000003		小中学校教育研究会(三国会)事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		174,408			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				館内の常勤の教職員を持って組織し、みなかみ町の教育の振興を図るため、研究、調査、講習等に関わる事業を行う。		町内水泳大会が郡内水泳大会へ変更、スキー大会を町スキー協会へ移管した。		事業実績					
	基本事業	01		教育水準の向上								学校数(小・中)					
									②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係				多忙化により、活動に費やす時間を確保することが難しくなっている。		限られた時間の中で有効な研究・調査を継続して実施していく。		令和元年度		令和2年度		単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1					目	2	6・4		6・4
		H 17 ~ 年間															

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000007		学校経営研究・研修事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	113,690			
施策体系	施策	20	学校教育の充実			群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金	一			事業実績				
	基本事業	01	教育水準の向上							学校数(小・中)				
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係					令和元年度	令和2年度	単	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	6・4		6・4	校
		H 17 ~ 年間												

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000008		学校教育研究・研修事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		1,764,668 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				群馬県小中学校学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金	—	事業実績								
	基本事業		01		教育水準の向上						学校数(小・中)								
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業				会計		1 款		10 項		1 目		2		課題なし		—	
H 17 ~ 年間														6・4		6・4		校	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000009		教育補助員事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		151,364 円								
施策体系	施策		20		学校教育の充実			支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。	各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。	事業実績											
	基本事業		01		教育水準の向上					補助教員数・介助員数											
									②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策										
根拠		無 組織		学校教育 課		学校教育 係			各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。	今後も継続的に必要学校数を把握し、配置を行う。 会計年度任用職員へ制度移行した為、報酬等は総務課へ移管	令和元年度		令和2年度		単位						
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項			1 目		2		8・4		8・4		人		
H 17 ~ 年間																					

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000010		外国語指導助手(ALT)事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	23,858,063			
施策体系	施策	20		学校教育の充実		児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、4名のALTを配置し、チームティーチングによる英語指導を行う。		連絡など、町教委担当から直接ALTへするのではなく、各学校の英語教諭等を通して連絡するようにしたこと、町教委、学校、ALTで情報の共有ができた。		事業実績				
	基本事業	01		教育水準の向上		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		学校訪問回数(平均)・ALT人数				
	根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	各校の英語担当者とコミュニケーションを深め、教職員と共に活動する意識をもてるようにしていく。また、生活サポート等の事務量が多いことが課題である。		引き続き、学校の英語教諭や事務職員に協力いただきながら、情報共有を行う。 生活サポートなどで外部委託を検討し、事務負担の軽減を図っていくことが課題。				
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単	
H 17 ~ 年間												小59中134人	小59中134人	回人

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000014		特別支援学級就学援助事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	388,343	
施策体系	施策	20		学校教育の充実				特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。	なし		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上							受給者数(小学校／中学校)			
根拠		無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	2	目	1	課題なし		
H 17 ～ 年間												継続		
												令和元年度	令和2年度	単
												小14/中4	小15/中4	人

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000015	文化活動派遣費補助事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円
施策	20	学校教育の充実	音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上りや移動費補助を行う	なし。	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	補助件数	
根拠	無	組織	学校教育 課	学校教育 係	令和元年度	令和2年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
	H 17 ~ 年間					
			補助制度活用の実績が少ない。	管内の小中学校に周知を継続していく。	1	0 件

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000016	運動選手派遣費補助事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	286,137 円
施策	20	学校教育の充実	小中学校の運動大会(県大会等)出場に関する派遣費補助を行う。補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。	なし。	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	補助件数	
根拠	無	組織	学校教育 課	学校教育 係	令和元年度	令和2年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
	H 17 ~ 年間					
			出場者の有無、大会会場の遠近、個人・団体などの区分により必要金額が異なるため、余裕を持った予算措置が必要となる。	継続。	13	3 件

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000017	中学生海外派遣事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円
施策	20	学校教育の充実	本町の中学生を対象に、海外の人々との交流や異文化体験を通じ、グローバル社会で生きる力の育成、友好都市との友好親善、国際理解力を深める。	—	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	派遣事業参加生徒	
根拠	無	組織	学校教育 課	学校教育 係	令和元年度	令和2年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
	H 21 ~ 年間					
			①事前学習会の内容の充実を図り、各学校間の連携を図る。②派遣行程の充実を図る。③派遣者数の増(多くの中学生に海外を体験させる)	推進委員会で、現状2つある事業の見直しを行うこととなった。	タイ・カンボジア・休38(台南市)	休止 人

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000018	奄美大島青少年交流事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円
施策	20	学校教育の充実	奄美市笠利町の児童とみなみ町の児童が、夏・冬相互に各々の土地を訪れ、風土の違いを肌で実感しながら交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。	コロナの影響により事業が中止となった。	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	応募者数/参加者の数	
根拠	無	組織	生涯学習 課	生涯学習 係	令和元年度	令和2年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1
	H ~ 年間					
			参加児童の男女の比率、参加人数の調整が難しくなっている。	ホームステイが中心の事業のため、コロナウィルス感染症が収束しないと事業実施は難しい。	24/16	0 人

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000019		総合的な学習の時間支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		138,600 円		
施策体系	施策		20		学校教育の充実				総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかかる保険、及び谷川岳エコツアーリズム登山実施に伴う補助を行う。				課題なし。				事業実績			
	基本事業		01		教育水準の向上												②事務事業の課題			
根拠	無	組織	学校教育 課				学校教育 係				他の事業と合わせて、教員の指導力向上を図ることにより、外部講師の有効活用にもつなげる必要がある。				課題なし。				児童数・生徒数	
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目									2	令和元年度
H 17 ~ 年間													645・368	637・361	人					

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000021		尾瀬学校事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		227,800 円											
施策体系	施策		20		学校教育の充実				児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を提供する。事業実施小中学校に、事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)を県に補助申請し、支払業務を行う。				なし。				事業実績												
	基本事業		01		教育水準の向上												参加学校数												
根拠		無		組織		学校教育		課		学校教育		係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
事業期間		継続事業				会計		1		款		10		項		1		目		2		小学生か中学生の間に必ず1回実施することになっているので、統合に向け、実施時期の調整が必要となってくる。				継続。			
H 30 ~ 年間																													
令和元年度		4																				令和2年度				単位			
																						校							

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業			000022		卒業記念品事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		114,400 円				
施策体系	施策		20		学校教育の充実				毎年小・中学校の卒業生に卒業記念品として卒業証書を入れるホルダーを贈呈する。				-				事業実績						
	基本事業		01		教育水準の向上												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策		
根拠	無	組織	学校教育		課		学校教育				係		課題なし				令和元年度		令和2年度		単位		
事業期間	継続事業				会計	1	款	10	項	1	目	2					257		220		冊		
																		H 17 ~ 年間					

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000023		家庭教育支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		88,000 P									
施策体系	施策		20		学校教育の充実				小学校に入学する前の就学時健診時と中学校に入学する前の移行学級を活用し、保護者を対象に「子育て講座」を実施し、子育てを行う保護者へ子育てに関する啓発を促す。				コロナの影響で例年より少なかったが、子育て講座を実施した。				事業実績										
	基本事業		01		教育水準の向上												講座開催数										
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		5		目		1		学校行事の「就学時健診」や「知能検査」との日程調整や、小中学校入学前の児童の保護者のニーズに応えた講師の選定が課題である。				参加者や学校側のニーズの調査を引き続き行う。R4に中学校が統合する。対象者が増えるので場所や時間を考慮した「子育て講座」を実施する。			
H ~ 年間																				令和元年度		令和2年度		単位			
																				8		5		回			

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000024		高等学校総務費負担事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		18,000 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				定時制教育への市町村負担金。	なし		事業実績							
	基本事業		01		教育水準の向上							沼田高校定時制生徒数							
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業				会計		1 款		10 項		4 目		1		14		8 人	
H 17 ~ 年間										課題なし		なし							

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000026		教職員労働安全衛生管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		17,292 円									
施策体系	施策		20		学校教育の充実				長時間労働者に対する医師の面接指導と、全教職員を対象としたストレスチェックの実施。	毎月、教職員時間外勤務状況を把握し医師の面接体制を整備したが利用の実績なし。ストレスチェック事業の受検者は昨年度より増えて161人が受検した。	事業実績												
	基本事業		01		教育水準の向上						面接指導／ストレスチェックの受検者数												
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策											
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		根本的な問題である教職員の多忙化を解消できるよう、業務の削減や見直しを行う必要がある。		学校に対する依頼事項を整理し見直しを図る。毎月、在校等時間記録表を提出してもらい勤務時間の把握を行う。		令和元年度		令和2年度		単位	
H 30 ~ 年間														150		161		人					

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000027		英語検定料補助事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		236,900							
施策体系	施策		20		学校教育の充実			実用英語技能検定の検定料を補助することで、児童生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を図る。	課題なし。	事業実績										
	基本事業		01		教育水準の向上					補助金申請者数・合格者数										
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業			会計		1 款		10 項		1 目		2		課題なし		令和元年度に制度化されたばかりであり、現状のまま継続する。			
H 31 ~ 年間															令和元年度		令和2年度		単	
															124		129		人	

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業		000028		ユネスコスクール活動推進事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0							
施策体系	施策		20		学校教育の充実										町がユネスコエコパークの登録されたことに関連し、町内の学校がユネスコスクールに加盟し、国際交流活動やESDを推進する。		令和2年6月にユネスコスクールの加盟方法について、見直しが図られることとなり、令和3年5月によりやく再開となったため、加盟進捗状況は前年度と変わっていない。		事業実績							
	基本事業		01		教育水準の向上														認定学校数							
根拠		無		組織		学校教育		課		学校教育						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策								
事業期間		期間限定		会計		1		款		10		項		1		目		2		ユネスコスクールに認定された場合のメリットの少なさ。		加盟申請中の学校が加盟登録の認証を得られるように、引き続き事務のサポート体制を継続する。		令和元年度	令和2年度	単
H 29 ~ 年間																				0	0	材				

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000030		教育支援推進事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,444,693 円			
施策体系	施策		20		学校教育の充実				幼児・児童・生徒の就学に係る相談や助言、支援を行う。 また、特別支援教育の充実を図るため、調査や研究、講演会など開催する。				乳幼児期については保健師と、その後は、こども園、小中学校と連携し、早期より支援の必要な児童生徒を把握し、必要な時に必要な支援を行う。				事業実績				
	基本事業		01		教育水準の向上												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策
根拠		有		組織		学校教育		課		学校教育		係		少子化に反して、支援を必要とする幼児や児童生徒は年々増加しており、支援を行える人材を育成して行く必要に迫られている。				関係機関とより親密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。			
事業期間		新規事業		R 2 ~ 年間		会計		1 款		10 項		1 目									
														0		26・121		0			

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000001		小学校運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		79,064,389 P	
施策体系	施策		20		学校教育の充実		学校教育充実のための学校運営事業。	各学校から予算ヒアリングを行い、公平性を確保しつつ、経費削減を行った	事業実績				
	基本事業		02		教育環境の整備				学校数				
根拠		無		組織		学校教育 課		小・中学校事務 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		2 目		2	
H 17 ~ 年間										各校への予算の公平性確保。		学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要	
										令和元年度		令和2年度	
										6		6	
										単位		校	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000002		中学校運営事業		① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		37,496,698 円										
施策体系	施策		20		学校教育の充実			学校教育充実のための学校運営事業。	各学校から予算ヒアリングを行い、公平性を確保しつつ、経費削減を行った	事業実績														
	基本事業		02		教育環境の整備					学校数														
根拠		無		組織		学校教育 課		小・中学校事務 係		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策											
事業期間		継続事業 H 17 ~ 年間			会計		1 款		10 項		3 目		2		各学校への予算の公平性確保。		学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要		令和元年度		令和2年度		単位	
															4		4		校					

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 28 日更新)

事務事業		000003		月夜野給食センター管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		162,931,748		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。		厨房機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。	事業実績						
	基本事業	02	教育環境の整備					1日あたり調理食数						
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	調理機器の老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)		令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間			会計	1	款	10	項	7	目	1	883	871	食

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 28 日更新)

事務事業		000004		新治給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		60,228,681 F	
施策体系	施策		20		学校教育の充実				小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	厨房機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。	事業実績				
	基本事業		02		教育環境の整備						1日あたり調理食数				
								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠		無 組織		学校教育 課		学校教育 係				調理機器・施設の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)		厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。		令和元年度 令和2年度 単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		7 目		1		381 363 食	
		H 17 ~ 年間													

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業		000006		藤原小中学校教職員住宅管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	415,406	
施策体系	施策	20	学校教育の充実				へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、入居希望教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。		特になし		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策		入居者数	
	根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	経過年数により、老朽化が進んでいる。屋根の塗装が劣化しているため、数年後には塗り替えが必要となる可能性あり。		引き続き塗装等の検討も行うが、町営住宅と合わせて施設統廃合などの検討を行いたい。		令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	3	2	人	
H 2 ~		年間												

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000007		小・中学校施設維持管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		4,688,463					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となって行う。基準として請書、契約書が必要となる高額な修繕を行う。	なし	事業実績								
	基本事業		02		教育環境の整備							全体の修繕等件数							
										②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠		無 組織		学校教育 課		学校教育 係				今後、施設が老朽化していくに修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。		軽微な修繕は直営等で対応する。		令和元年度		令和2年度		単	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		44		16		件	
		H 17 ~ 年間																	

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000008		要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,815,180		
施策体系	施策	20		学校教育の充実										経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。	なし		事業実績				
	基本事業	02		教育環境の整備													受給者数(小学校/中学校)				
														②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠	有	組織	学校教育 課		学校教育 係										新入学学用品費(入学前支給)の支給後の返還についての周知が必要である。		保護者への周知。		令和元年度	令和2年度	単
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	2	目	1	小22/中12	小25/中11	人								
		H 17 ~ 年間																			

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000009		地域学校保健委員会事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		33,000 円	
施策体系	施策		20		学校教育の充実				児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。								事業実績		
	基本事業		02		教育環境の整備												児童数・生徒数		
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠		無 組織		学校教育 課		学校教育 係				課題なし				令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項						1 目		2		645・368	
		H 17 ~ 年間																	

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000010	児童生徒災害共済保険加入事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	928,575 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。		課題なし	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備							給付件数(小学生/中学生)				
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	2	目	1			
H 17 ~ 年間								課題なし		小35/中38	小34/中35	件		

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000011		児童生徒等健康保持増進事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,647,881						
施策体系	施策		20		学校教育の充実				学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。				課題なし				事業実績							
	基本事業		02		教育環境の整備												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策			
根拠	無	組織	学校教育		課		学校教育		係		課題なし				課題なし				令和元年度		令和2年度		単	
事業期間	継続事業		会計		1		款		10										項		1		目	
H 17 ~ 年間																								

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000012	児童生徒非行防止・健全育成事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	28,500 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				利根沼田地区学校警察連絡協議会の市町村負担金。		-	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備							児童数・生徒数				
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2			
H 17 ~ 年間								課題なし		645・368	637・361	人		

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000013		有害サイトアクセス制限事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		777,600 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				小中学校の児童生徒が使用しているインターネット環境において、不適切な情報にアクセスできないよう監視やアクセス制限をする。	なし	事業実績								
	基本事業		02		教育環境の整備						不適切なホームページにアクセスした回数(報告数)								
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		令和元年度		令和2年度		単位	
H 17 ~ 年間														0		0		回	
現状どおり、有害情報へのアクセス制限は必要である。 費用の圧縮が可能か検討する。										GIGAスクール構想によるNW環境整備により監視方法が変更になる。									

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000014		遠距離通学費助成事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		2,154,100 円										
施策体系	施策		20		学校教育の充実				遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減するために、通学費の全部又は一部を補助する。(居住地⇄学校、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上が対象)	なし。	事業実績													
	基本事業		02		教育環境の整備						遠距離通学児童・生徒数													
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策												
事業期間		継続事業				会計		1 款		10 項		1 目		2		今後、小中学校統合推進によるスクールバス利用への移行等により、補助金交付要綱の見直しを検討する必要がある。	継続。		令和元年度		令和2年度		単位	
H 17 ~ 年間																33	29		人					

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業		000015		スクールバス管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		56,394,787 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実		主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。	なし。	事業実績								
	基本事業		02		教育環境の整備				バス利用者数								
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2					
H 17 ~ 年間												令和元年度		令和2年度		単位	
												251		272		人	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000017		地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		242,000 円	
施策体系	施策		20		学校教育の充実				児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	通学路マップ、年間・月間行事予定表などを地域に配布するなど安心安全な通学を確保するため、協議会で検討を継続する。防犯ブザー・熊よけの鈴の配布。	事業実績				
	基本事業		02		教育環境の整備						見守り員、ボランティア人数・110番の家				
根拠		無		組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業 H 24 ～ 年間				会計		1 款 10 項 1 目 2		全国的に登下校時に犯罪等被害にあうケースが多い。地域ごとに取り組みに差があり、各学校及び各地域で一定以上の見守り体制等を構築できていない。		協力できる人から、少しずつお願いするなど学校や地域との連携を図る。		令和元年度 令和2年度 単位	
												49・76 49・76 人			

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000019		利根沼田学校組合(利根商)運営費負担事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,917,800 円											
施策体系	施策		20		学校教育の充実				利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金				なし				事業実績												
	基本事業		02		教育環境の整備												みなかみ町在住生徒数												
根拠		無		組織		学校教育		課		学校教育		係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
事業期間		継続事業				会計		1		款		10		項		4		目		1		課題なし				なし			
H 17 ~ 年間																						令和元年度		令和2年度		単位			
																						151		158		人			

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000022		小・中学校施設設備の整備充実事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		1,100,000 円									
施策体系	施策		20		学校教育の充実				当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とするものである。前年度中に把握できる比較的中規模以上の工事等を行う事業である。	新治小防球ネット改善	事業実績												
	基本事業		02		教育環境の整備						学校の学習環境維持改善のための工事等件数												
根拠		有 組織		学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策													
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		管内小・中学校施設において破損・劣化・消耗等により修繕が必要な箇所が多い。今後、施設が老朽化していくに従い修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。		新治小プール改修工事(2カ年計画)		令和元年度		令和2年度		単位	
H 26 ~ 年間														3		1		件					

令和 2 年 7 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業		000023		利根沼田学校組合(利根商)地方交付税交付事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		414,439,000 円		
施策体系	施策		20		学校教育の充実				利根沼田学校組合がある本町が、普通交付税の高等学校費算入分の全額を収入し、負担金として支出する。H28年度より特別交付税(寄宿舎、非常勤職員公務災害)分追加。								事業実績			
	基本事業		02		教育環境の整備												②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
根拠		有	組織	総合戦略		課		財政・契約		係		課題なし								
事業期間		継続事業		会計		1	款	10	項	4	目					1	令和元年度		令和2年度	単位
		H - ~ 年間												360,133 31,993	373,929 40,510	千円				

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000027		校務支援システム導入・運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		6,003,030 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実を図る。				学校の業務改善、教員の多忙化解消等のため、導入費用を縮減するよう利根郡1町3村で統合型校務支援システムを導入し、運用している。				事業実績		利根郡共同利用による統合型校務支援システムを利用する学校数				
	基本事業		02		教育環境の整備												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策		
根拠		無		組織		学校教育		課		学校教育		係		システムを活用した業務の運用 郡内での継続協議 将来的な沼田市(群馬県)との連携				令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		新規事業		会計		1 款		10 項		1 目		2						10/18		10/18		校	
		H 31 ~ 年間																					

20 学校教育の充実

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000028		小中学校統合推進事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		202,902,337 F	
施策体系	施策		20		学校教育の充実						小中学校統合推進計画に基づき、 中学校統合に伴う施設整備やスクールバスの購入を行う。 また、月夜野地区の小学校は、統合小学校を新築する敷地を検討しながら統合を進める。		小中学校統合推進計画に基づき、 中学校統合に伴う改修工事を実施した。中学校統合準備委員会及び各部会を開催し統合に向けた教育環境の整備について協議した。		事業実績		
	基本事業		02		教育環境の整備										下記の開催回数 中学校統合準備委員会／部会		
根拠	無	組織			学校教育課		教育環境対策係		中学校の統合先である月夜野中学校は経年劣化による老朽化が進み、改修を要する箇所が多い。月夜野地区の小学校についても老朽化が進んでおり、早期の対応が必要である。		予定している中学校の改修工事を完了させる。月夜野地区統合小学校適地については、適地検討委員会を設立し令和3年度に統合小学校の適地を決定する。		令和元年度		令和2年度	単位	
事業期間	期間限定		R元～年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	2/16		0	回	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000032		学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		50,798,946 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実				国のGIGAスクール構想に基づき、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用を図るため、学校内の高速通信ネットワークを整備するもの。	学校統合等を踏まえた多重投資の回避を念頭に整備を実施 学校統合で使用しない学校は、現行の無線LAN環境をベースにした高速化への対応を実施	事業実績								
	基本事業		02		教育環境の整備						円滑な授業実施のため、教育用高速通信環境が整った学校数								
根拠		有 組織		学校教育 課		学校教育 係				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		期間限定 R 1 ~ 年間		会計		1 款		10 項		1 目		2 件		工事等（調達を含めた）整備の方法					
												今後5G環境へ移行していく中で、通信量の増加を回避する方策を継続的に検討する。		令和元年度		令和2年度		単位数	
												0		10		校			

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000033		公立学校情報機器整備事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	83,619,492		
施策体系	施策		20		学校教育の充実				国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末を整備するもの。国が1台あたり45千円を上限に補助制度を創設予定である。	県の共同調達に参加、スケールメリットを活かした金額で契約することができた。GIGAスクールサポーターの活用など現場の負担軽減に配慮した。	事業実績				
	基本事業		02		教育環境の整備						1人1台端末を利用する児童生徒数				
	根拠		有	組織	学校教育 課		学校教育 係				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間		期間限定		会計	1	款	10	項	1	目	2	機種等の選定、調達方法、学校現場での有効的な活用。			
R 1 ~ 年間								「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するため、GIGAスクールサポーター事業等を活用しながら有効活用への支援を行う。				令和元年度	令和2年度	単価	
												0	637・361	人	

生涯學習課

施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 2 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市	  
施策	21	生涯学習の推進	関係課		

施策の目的	対象		意図		基本事業	基本事業名		対象		意図	
	町民		生涯を通じて自主的に学習する。	1		学習意欲の高揚	町民	生涯学習への意欲や関心が高まる。			
				2		学習機会の充実	町民	学びの機会を得られる。			
				3		学習環境の整備	町民	学びの場を得られる。			
				4							

施策の基本方針	- 情報発信媒体を活用し、学習の情報等を発信することで、学びの楽しさや必要性を啓発し、生涯学習への意欲や関心を高めます。 - 多様な学習ニーズを的確に捉えた学習機会を提供し、文化協会をはじめとする自主学習グループの活動支援を推進します。 - 公民館(図書室含む)やカルチャーセンターは、学びの拠点施設として生涯学習の推進において重要な役割を担っています。施設の整備や機能の充実を図り、町民誰もが生涯にわたって学習活動が行える環境整備に努めます。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合	%	実績値	25.4	28.7	32.7	28.8	27.4		
				目標値		25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0
	B	公民館利用者数(行政利用を除く)	人	実績値	10,013	8,300	10,456	10,573	3,618		
				目標値		9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
	C			実績値							
				目標値							
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
				目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」と回答した人の割合 B) 公民館は学習活動の拠点施設と位置付けられており、その利用者は自らの教養を高めるために学習活動を行っている人達と考え、成果指標とした。中央公民館・水上公民館・新治公民館(B&G海洋センター会議室含む)の図書室利用者数と行政利用者数を除いた町内利用者数とする。主管課で実数を把握。
-------------------	--

目標値設定の考え方	A) 町民アンケートの結果から、生涯学習活動を行っている町民の割合は、20歳から39歳までの世代が高く、40歳以上は低いことが分かります。この低い世代の関心を引き出せる的確な施策の展開と、今後さらに増加する高齢者の学習意欲を保つことで、2017年度の数値 25.0%(町民の4人に1人)から毎年1%の増加を図り、最終年には30%(8人に1人)に近づけることを目指します。 B) 公民館は生涯学習を進める拠点施設として重要な役割を担っています。生涯学習に取り組む町民が増えれば、施設の利用者も増加するものと考えます。人口は毎年2%の減少が見込まれていますが、今後更に増加が見込まれる高齢者向けの講座開催や多様化する学習ニーズに応える既存講座の充実と、施設の利便性を図ることで、現状利用者数の維持を目指します。
-----------	---

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 - 地域社会の環境向上や自己啓発につながる取り組みに積極的に関わり、生きがいとなるような活動を行う。 - 学ぶことの楽しさを広め仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 - 指導者となり、さらには後継者を育成する。 2. 行政(町、県、国)の役割 - 学びのきっかけとして、気軽に参加できる学習機会を提供する。 - 生涯学習施設の計画的な整備と管理運営を行い、安全で利用しやすい環境を提供する。 - 生涯学習活動を行う人・団体の支援を行う。
---------------	---

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? - 県内35市町村のうち図書館の未設置自治体は、みなみ町を含め12町村である。生涯学習活動を推進するうえで、図書環境の整備が必要となる。 - 高齢者の利用が増加するため、既存施設のバリアフリー化等、利便性の向上が必要となる。 - 文化協会では活動している団体の高齢化が進み、存続が危ぶまれる。 - 町民の学びに対する要求は、多種多様化し、町民のニーズを的確に把握しより充実した学習内容と学習機会の提供が求められる。 - 幅広い年齢の町民が経験や知識を活かし、生涯を通して学びの実践ができるよう、学習環境の整備・充実が必要となる。 2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? - 施設によっては利用者(特に障害者や高齢者)に不便であったり、利用できない施設もあり、バリアフリー化が望まれている。施設利用の解消策として、1階で学習できる場を確保し、提供をして欲しい。 - 自発的学習の拠点となるような図書施設の機能充実・利便性の向上が求められている。(図書システムの構築等) - 公民館の老朽化により、雨漏り等施設使用に支障を来している箇所の整備や洋式トイレの設置が求められている。 - 生涯学習フェスティバルで、生涯学習活動のPRや会員募集のため生涯学習活動についての展示やフロッパー発表を検討して欲しい。 - 支所公民館や遊休施設の有効利用を図って欲しい。
-----------	---

施策	21	生涯学習の推進	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市
----	----	---------	-----	---------------------

実績比較		背景・要因												
① 時系列比較	☐ かなり向上した。	①「日頃から生涯学習を行っている町民の割合」を年度比較すると、令和元年度は28.8%、令和2年度は27.4%となってしまったが、数値の減少については、中央公民館改修工事と新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため利用中止が要因。年代別の比較でもほぼ全ての年代で前年度を下回っているのは、上記要因のため生涯学習フェスティバルや生涯学習講座等の中止と考えられる。 ②公民館の利用者数は、令和元年度10,573人、令和2年度3,618人と減少については中央公民館改修工事及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため利用中止が要因。												
	☐ どちらかといえば向上した。													
	☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態)													
	☐ どちらかといえば低下した。													
	☒ かなり低下した。													
② 他団体との比較	☐ かなり高い水準である。	①令和2年度の郡内公民館同等施設（公民館が無く文化会館）の利用者数を比較すると <table><tr><td>町村名</td><td>利用者数</td><td>人口に対する利用率</td></tr><tr><td>みなかみ町</td><td>3,618人</td><td>20%</td></tr><tr><td>昭和村</td><td>3,669人</td><td>51%（公民館・多目的ホール以外の人数）</td></tr><tr><td>川場村</td><td>554人</td><td>17%（文化会館・ホール以外の人数）</td></tr></table> *片品村については村民はカウントしていない ②生涯学習を行う上で、図書資料の充実は大きな比重を占めていると思われる。 県内で図書館の無い自治体は、35市町村の内みなかみ町を含め12町村である。図書室の1人あたりの蔵書冊数は、みなかみ町 3.4冊、昭和村 2.3冊、川場村 4.0冊、片品村 2.0冊で、郡内では若干高い位置にある。 *令和2年度図書館未設置町村公民館図書室の概況より	町村名	利用者数	人口に対する利用率	みなかみ町	3,618人	20%	昭和村	3,669人	51%（公民館・多目的ホール以外の人数）	川場村	554人	17%（文化会館・ホール以外の人数）
	町村名		利用者数	人口に対する利用率										
	みなかみ町		3,618人	20%										
	昭和村		3,669人	51%（公民館・多目的ホール以外の人数）										
	川場村		554人	17%（文化会館・ホール以外の人数）										
☐ どちらかといえば高い水準である。														
☒ ほぼ同水準である。														
☐ どちらかといえば低い水準である。														
☐ かなり低い水準である。														
③ 目標の達成状況	☐ 目標値を大きく上回った。	①日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合は、目標値28.0%に対し実績値27.4%で目標を下回った。ただし、生涯学習は多種多様であり、個人の意識にも違いがある。学習を行っている人と捉えている人、あくまでも趣味として楽しんでいる人など様々であり、アンケートだけでは捉えられない部分もあると思われる。 ②公民館利用者数は、目標値9,600人に対し実績値3,618人で目標を下回った。 各施設は、サークルの学習活動やキッズセンター、青少年の体験活動等の機会提供や居場所づくりに利用されている。公民館別で比較すると利用状況に大きな差があり、特に水上・新治公民館の利用は主に会議が目的使用であり、講座や教室等の活用が少ない状況である。 令和2年度については、中央公民館改修工事と新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により利用できる期間が少なかったことと、講座等が開催出来なかった事が減少の要因となった。												
	☐ 目標値を多少上回った。													
	☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。													
	☐ 目標値を多少下回った。													
	☒ 目標値を大きく下回った。													

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名	単位	区分	2018年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1	学習意欲の高揚	A 生涯学習フェスティバル参加者数	人	実績値	200	300	420	0	0		
					目標値		300	350	400	440	480	500
			B		実績値							
					目標値							
	2	学習機会の充実	A 生涯学習を推進するための講座・教室等の開設数	件	実績値	8	9	7	3	0		
					目標値		9	9	10	11	12	13
			B		実績値							
					目標値							
	3	学習環境の整備	A 図書室利用者数	人	実績値	5,707	8,613	10,256	10,258	9,564		
					目標値		5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
			B カルチャーセンター利用者数(全体/町民)	人	実績値	20,190/10,473	21,379/15,501	18,425/14,717	16,807/14,028	4,113/2,325		
					目標値		20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000
	4		A		実績値							
					目標値							
			B		実績値							
					目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名		今後の課題	今後の取り組み(案)
	1	学習意欲の高揚	①各種広報媒体を活用し、町民が必要とする生涯学習の情報提供や啓発が必要である。	①町ホームページ及び「生涯学習だより」、「カルチャーセンターだより」の紙面充実を図る。
	2	学習機会の充実	①町民の多様化するニーズに応えるため生涯学習講座・文化教養講座など、学びの機会を増やす必要がある。 ②自主的な学習活動を行う団体を支援し、指導者の育成を図る必要がある。 ③文化協会員の高齢化が進み団体活動の維持が困難となってきた。	①多様なニーズに対応した講座や教室を定期的に開催できるよう企画し、より多くの町民に学びの機会を提供する。 ②地域の人材(ボランティア)を発掘し、指導者としての活用を進め、地域に根ざした学びの事業展開を進める。 ③文化振興補助金の活用を継続して促し、金銭的な面から活動支援を行う。 ④若い世代に文化団体の活動を周知し、加入に繋げる。
	3	学習環境の整備	①公民館は地域の学習拠点として中心的な施設であり、環境整備が必要である。 ②カルチャーセンターの利便性の向上を図るため指定管理者と連携して運営する必要がある。 ③図書の管理と貸し出しの効率化。	①中央公民館にエレベーターの設置及びバリアフリートイレ等の改修工事を行い、施設の利便性を向上させるための整備を実施する。 ②カルチャーセンター運営委員会を定期的に開催し運営に関わっていく。 ③図書利用のシステム化を4カ所の内、昨年1ヶ所、今年度1ヶ所が導入済み、残り2ヶ所の図書システムの導入を進める。

21_生涯学習の推進

令和 2 年 7 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000001		社会教育委員事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		212,994 円	
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			町の社会教育環境を検討、向上を目的として活動する社会教育委員の支援を行う。	コロナの影響で社会教育委員の活動も実施が難しい状況だが、令和2年度は4回の会議を実施した。	事業実績					
	基本事業		01		学習意欲の高揚					会議回数					
根拠		無	組織	生涯学習 課			生涯学習 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業 ～ 年間			会計	1 款	10 項	5 目	1	社会教育委員個人々の意識が高く積極的に活動が出来ている。		新しい生活様式に対応した社会教育事業を進める。			
										令和元年度	令和2年度	単位	7	4	回

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000002		婦人会活動支援事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		279,930 円						
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			婦人の地位向上に努め、豊かな人間性を培い、明るく町づくりに貢献することを目的に活動する婦人会の支援を行う。	会員相互の親睦を高め、地域の環境や生活の改善。コロナのため活動実施不可。	事業実績									
	基本事業		02		学習機会の充実					会員数									
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														145		135		人	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000003		おもしろ科学教室事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0						
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			子どもたちの「科学する心」を育むとともに、青少年の学校外活動の充実を図るため、科学実験・科学工作・野外観察などの体験活動を実施する。	令和2年度は全2回を計画したが、コロナのためすべて中止となった。	事業実績									
	基本事業		02		学習機会の充実					実施回数									
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														2		0		回	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000004		文化振興事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	700,000					
施策体系	施策		21		生涯学習の推進		文化・社会教育の振興を図るため予算の範囲内で活動団体に対して補助金を交付し支援する。社会教育委員で構成する審査会で交付の審査を実施する。文化協会活動支援事業と統合。	令和2年度は2件の申請があったが、コロナのためすべて中止となり申請をとりやめた。	事業実績							
	基本事業		02		学習機会の充実				交付件数							
根拠		有		組織		生涯学習 課		生涯学習 係								
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1				
H ~ 年間										令和元年度			令和2年度		単	
										9			0		件	

21_生涯学習の推進

令和 2 年 7 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000005		生涯学習フェスティバル事業			① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		0 円										
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			生涯学習に関連する気運向上を図り、関連団体の交流を促進する。			コロナの影響で、令和2年度は中止となった。			事業実績											
	基本事業		02		学習機会の充実									協力者数・参加者数											
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		5		目		1		事業のマンネリ化を防ぐため、どのような団体に協力を依頼していくか選考が難しくなっている			状況を見ながら再開したい。引き続き社会教育委員に主管団体として運営に携わってもらい、多方面から団体の選考にあたる。		
H ~ 年間																				令和元年度		令和2年度		単位	
																				0		0		人	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000006		生涯学習講座事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,488							
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				住民の生涯学習活動の入り口としての講座を開設する。				令和2年度は全2回を計画したが、コロナの影響で中止となった。				事業実績								
	基本事業		02		学習機会の充実												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		ニーズに基づきつつ、継続して学習できるメニューの選定に苦慮する。				令和元年度		令和2年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項						5		目		1		3・38	

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000008		成人式事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		608,372		
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				新成人の門出を祝福するため成人式を開催する。				講演を未実施、座席を一席ずつ開けるなど感染対策を徹底し、事業を実施した。				事業実績			
	基本事業		02		学習機会の充実												参加者数・新成人数			
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠		無 組織		生涯学習 課		生涯学習 係				予算が少ないため、選べる講演企画に限られる。予算を掛けず、なおかつ地元に着愛を持ってもらうためにも、出来るだけ地元の人材を活用したい。				状況を見ながら、必要であればさらなる対策を検討し実施できるようにする。						
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1		令和元年度		令和2年度		単		
H ~ 年間														165・204		126・182		人		

令和 2 年 8 月 15 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000009		カルチャーセンター文化振興事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0							
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				アンケートなどにより町民の興味をひく事業を調査し、それを参考に自主事業として開催。生涯学習の推進・文化振興を図る。				自主事業で合唱祭・映画上映会を計画していたが、コロナの影響で中止となった。				事業実績								
	基本事業		02		学習機会の充実												振興事業実施回数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		今年度よりカルチャーセンターが指定管理施設となったが、今後もカルチャーセンターを利用した事業を検討・実施していく。				令和元年度		令和2年度		単			
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項						5		目		3		2	
		H 28 ~ 年間																							

21_生涯学習の推進

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000010		若山牧水顕彰事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		546,022 円	
施策体系	施策		21		生涯学習の推進		平成30年度に全国大会をみなかみ町で開催して依頼、短歌大会は定着しつつある。今後も短歌大会を通じて若山牧水の顕彰活動を行っていく。	短歌大会は2首一組1,000円の参加費をとっているが、町民に限り五組まで無料とした。その結果、令和元年度の町民投稿数は151首だったが、令和2年度は393首に増加した。	事業実績				
	基本事業		02		学習機会の充実				一般の部作品応募者数				
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係					
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1	
H 28 ~ 年間										令和元年度		令和2年度	
										240		201	
												人	

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000001		利根沼田文化会館運営費負担事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		41,126,000 円					
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				利根沼田地域の福祉の増進と文化の発展に寄与するため利根沼田広域市町村圏進行整備組合で設置した文化会館の維持管理に要する費用を圏域市町村で負担するもの。	なし		事業実績							
	基本事業		03		学習環境の整備							施設利用者数							
										②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠		無 組織		生涯学習 課		生涯学習 係													
										課題なし		なし							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														52,713		9,400		人	

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000003		中央公民館管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		3,117,696 円			
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				中央公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。社会教育委員会を含めた町内の様々な社会教育団体の事務局が置かれ、それぞれの事務を行う。	施設の改修修繕。 新型コロナウイルス等の影響により公民館活動実施不可	事業実績						
	基本事業		03		学習環境の整備						公民館利用者数						
										②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		他市町村の公民館利用状況を参考にして、利用料、受付方法等を検討していく。また、施設の老朽化により、修繕箇所が増加してきている。		施設の改修により、バリアフリー等より利用しやすい公民館に改善。生涯学習の拠点として利用促進を図る。	
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		5		目	
H ~ 年間																	

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000004		水上公民館管理運営事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		2,603,060						
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			水上公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。	社会教育・文化活動の拠点として管理運営をしているが、コロナの影響により稼働日数が少なかった。	事業実績									
	基本事業		03		学習環境の整備					公民館利用者数									
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		2		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間										施設の老朽化が目立ってきている。		社会教育団体の利用促進を図るとともに、老朽化が目立ってきたことにより、利用者の安全を考慮しながら随時修繕を検討。		7,117		2,539		人	

21_生涯学習の推進

令和 2 年 8 月 15 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000006		カルチャーセンター管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		13,275,182 円							
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				センターの施設・設備及び児童図書室の環境を整備し、生涯学習の推進に取り組む。				昨年度より指定管理料の見直しを行ったほか、各方面へ周知活動を行ったところ応募者が3者あった。審査の結果、令和3年度4月より指定管理施設となった。				事業実績		施設の利用者数 ・施設の利用回数 (全施設利用団体の累計)						
	基本事業		03		学習環境の整備																				
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1		款		10		項		5		目		3		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間																		16,807・676		4,113・185		人・回			

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業		000007		水上中部コミュニティセンター管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		257,050 円							
施策体系	施策		21		生涯学習の推進				水上中部コミュニティセンターの管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。	地域住民の健康促進の場となるよう管理運営。新型コロナウイルスの影響により活動実施できず。	事業実績										
	基本事業		03		学習環境の整備						利用者数										
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業				会計		1		款		10		項		5		目		3	
H		～		年間																	
														令和元年度		令和2年度		単位			
														843		471		人			

令和 2 年 8 月 13 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000008		図書室運営事業			① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		3,729,431 円				
施策体系	施策		21		生涯学習の推進			資料の購入・貸出・整理・保管・調査相談等の業務を行い、読書推進及び生涯学習活動の円滑化を図る。	コロナの影響により、ほとんどの期間で図書館での閲覧ができず、貸借のみの開室となっていた。	事業実績									
	基本事業		03		学習環境の整備					図書室利用者数									
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		5		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														7,236		4,666		人	

令和 2 年 8 月 15 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000012		図書管理システム導入事業		① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		2,530,000 円					
施策体系	施策		21	生涯学習の推進			新しい図書管理システムを導入し、図書の貸出、返却、予約などをスムーズに行い、利用者の利便性向上につなげる。将来は4図書室をシステムで結ぶ予定。			町内に複数ある図書室を連携するためにクラウド型の図書管理システムを検討し、指名型プロポーザルにより業者を決定、システムを稼働した。			事業実績						
	基本事業		03	学習環境の整備									②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策			カルチャーセンター児童図書室貸出図書数
根拠		無	組織	生涯学習 課		生涯学習 係		カルチャーセンターでは現在図書システムを導入しているが、システムの老朽化及び令和3年1月以降TRCデータが使えないため、早急に新図書システムの導入を行いたい。			今後とも町内図書室の電算化を進め、利用者の利便性を高めていく。			令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		新規事業		会計		1 款	10 項							5 目	5	9308		8,680	
		R 2 ~ 年間																	

施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 2 日

基本目標	IV 豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市	
施策	22 生涯スポーツの推進	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	町民	生涯を通じてスポーツや運動に親しむ。	1 スポーツ意欲の高揚	町民	地域からスポーツや運動への意欲や関心が高まる。
			2 スポーツ機会の充実	町民	スポーツや運動をする機会を得られる。
			3 スポーツ環境の整備	町民	スポーツや運動をする場を得られる。
			4		

施策の基本方針	・町民の多様なスポーツニーズにこたえ、身近な地域で気軽に運動に親しむ環境の整備を進めるとともに、生涯スポーツに触れる機会を創出し地域に根づいたスポーツの振興を図ります。 ・町民が、スポーツに「関心や興味を持ち、気軽に取り組み、自主的に継続できるよう」段階を追った支援に努めます。 ・主体的、継続的な競技スポーツを担う体育協会の活動と、子どもたちのスポーツ振興を担うスポーツ少年団の活動を支援します。 ・既存体育施設の計画的な施設整備や改修、備品等の更新を進め、生涯スポーツの場の確保と利便性の向上に努めます。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2018年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	週1回以上、スポーツや運動をしている町民の割合	%	実績値	45.5	44.9	47.0	48.2	51.0		
				目標値		52.0	50.0	51.0	53.0	54.5	55.0
	B	スポーツ協会加盟競技団体数/登録者数	団体/人	実績値	20/1,418	19/1,349	19/1,277	19/1,278	19/1,287		
				目標値		20/1,400	20/1,350	20/1,300	20/1,300	20/1,250	20/1,250
	C			実績値							
				目標値							
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
				目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	A)直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」と回答した人の割合 B)数値が変わらず推移すれば目標が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課で実数を把握 ※みなかみ町スポーツ協会加盟団体数及び会員数 ※スポーツ庁の創設に伴い、体育協会は令和2年度からスポーツ協会に名称を変更した。
目標値設定の考え方	A)みなかみ町スポーツ推進計画(H25.4～R5.3)の目標である「週1回以上スポーツに取り組む成人の割合を55%以上とします」との整合性を図ります。この55%の根拠は、計画作成時の上位計画等を参考に設定を行いました。 B)スポーツ協会加盟団体の登録者数は、人口減や高齢化による減少と、退職をきっかけに時間に余裕の持てる世代が健康維持で運動を始めることを想定し、2022年までの成り行き値を1割減とした。

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 ・スポーツや運動に関心を持ち、教室やイベント、団体・グループ活動に積極的に参加する。 ・スポーツや運動の楽しさを広め、仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 ・指導者となり、さらには後継者を育成する。 ・町のスポーツ推進計画に関心を持ち、今後町の進むべき方向性を認識し、できることに協力・参加する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ・スポーツ教室や大会を開催するなど、スポーツや運動に取り組むきっかけと、機会の提供を行う。 ・体育施設の整備と管理運営を行い、スポーツや運動を行う場を提供する。 ・スポーツや運動を行う人・団体の活動を支援する。 ・スポーツ推進計画を広く町民に周知し、町のスポーツに対する方向性を認識してもらう。 ・町のスポーツ関連団体のあり方を再度確認し、それぞれの特性を活かした団体の活性化・組織化を支援する。
---------------	---	---

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? ・2021年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることから、スポーツに関する機運が高まることが予想される。 ・2022年度に国のスポーツ基本計画が策定される。 ・2020年度に群馬県スポーツ推進計画が見直しされ、2021年度からの新たな推進計画が策定される。 ・2022年度にみなかみ町スポーツ推進計画を見直し、2023年度からの新たな推進計画に沿って推進していく。 ・少子化が進み、スポーツ少年団の単位団の維持が困難になりつつある(特に団体スポーツ)。	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? ・老朽化が進む施設が多く、修繕や設備の機能向上を求める要望がある。 ・子どもや高齢者が気軽に体を動かせる場の提供が求められている。 ・町教委等が主催するスポーツや運動に関する行事について、町民の半数以上はスポーツ等に親しむ良い機会と考えている。 ・町民アンケートでは、トレーニングジム・ウォーキング専用コース・多目的屋内運動場を望む回答が多い。また、運動をほとんど行っていない人は「時間的にゆとりができれば身体を動かす」との意見が多数を占めた。 ・町民の生涯スポーツの推進に於いて、町の施策がどのように行われているか明確にして欲しい。
-----------	---	--

施策	22	生涯スポーツの推進	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市
----	----	-----------	-----	---------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因	
	①時系列比較	比較	①	②
①時系列比較	☐	かなり向上した。	①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、令和元年度が48.2%で、今年度は51%と若干伸びた。年代別で見ると、60歳以上は50%を上回っているが、働き盛りである40歳から59歳は40%前後と実施率を下げている、運動に取り組めていないことが伺える。 ②スポーツ協会の登録者数は、令和元年度では1,278人、令和2年度が1,287人と横ばい状態を維持している。団体数は、昨年と同数の19団体を維持している。	①国と比較すると、週1回以上運動・スポーツをしている人の割合は、令和2年度実績比較で、国59.9%に対して町は51%と下回っており、各々の年代別で検証しても全ての年代で国を下回っている。 ・みなかみ町 全体51.0%、青年(20-29歳) 47.4%、壮年(30-59歳) 42.8%、高齢者(60歳以上) 55.8% ・国 全体59.9%、青年(20-29歳) 58.3%、壮年(30-59歳) 54.0%、高齢者(60歳以上) 69.9% ※国(スポーツ庁)「令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」、町「令和3年度町民アンケート報告書」による。 ②沼田市体育協会と比較すると、会員数・団体数共に沼田市は前年よりも減少しているが、みなかみ町は横ばい状態を維持している。 ・みなかみ町(R1) 19団体・1,278人→(R2) 19団体・1,287人 (9人増・前年比100.7%) ・沼田市(R1) 32団体・6,786人→(R2) 31団体・5,177人 (1,609人減・前年比75.4%) ※沼田市体育協会は競技団体(レクリエーション団体、中体連、スポ少を含む人数。利根沼田社会教育要覧(令和2年度版・沼田体協)による
	☐	どちらかといえば向上した。		
	☒	ほとんど変わらない。(横ばい状態)		
	☐	どちらかといえば低下した。		
	☐	かなり低下した。		
②他団体との比較	☐	かなり高い水準である。	①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、令和2年度51%と目標値53%には達しなかった。 ②スポーツ協会加盟団体・登録者数は、人口減少や高齢化の影響で、平成29年度より1団体が休会となっており、目標数20団体を下回っている。会員数については横ばい状態を維持しているが、総数で1,287人となり目標値1,300人には達しなかった。	①国と比較すると、週1回以上運動・スポーツをしている人の割合は、令和2年度実績比較で、国59.9%に対して町は51%と下回っており、各々の年代別で検証しても全ての年代で国を下回っている。 ・みなかみ町 全体51.0%、青年(20-29歳) 47.4%、壮年(30-59歳) 42.8%、高齢者(60歳以上) 55.8% ・国 全体59.9%、青年(20-29歳) 58.3%、壮年(30-59歳) 54.0%、高齢者(60歳以上) 69.9% ※国(スポーツ庁)「令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」、町「令和3年度町民アンケート報告書」による。 ②沼田市体育協会と比較すると、会員数・団体数共に沼田市は前年よりも減少しているが、みなかみ町は横ばい状態を維持している。 ・みなかみ町(R1) 19団体・1,278人→(R2) 19団体・1,287人 (9人増・前年比100.7%) ・沼田市(R1) 32団体・6,786人→(R2) 31団体・5,177人 (1,609人減・前年比75.4%) ※沼田市体育協会は競技団体(レクリエーション団体、中体連、スポ少を含む人数。利根沼田社会教育要覧(令和2年度版・沼田体協)による
	☐	どちらかといえば高い水準である。		
	☒	ほぼ同水準である。		
	☐	どちらかといえば低い水準である。		
	☐	かなり低い水準である。		
③目標の達成状況	☐	目標値を大きく上回った。	①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、令和2年度51%と目標値53%には達しなかった。 ②スポーツ協会加盟団体・登録者数は、人口減少や高齢化の影響で、平成29年度より1団体が休会となっており、目標数20団体を下回っている。会員数については横ばい状態を維持しているが、総数で1,287人となり目標値1,300人には達しなかった。	①国と比較すると、週1回以上運動・スポーツをしている人の割合は、令和2年度実績比較で、国59.9%に対して町は51%と下回っており、各々の年代別で検証しても全ての年代で国を下回っている。 ・みなかみ町 全体51.0%、青年(20-29歳) 47.4%、壮年(30-59歳) 42.8%、高齢者(60歳以上) 55.8% ・国 全体59.9%、青年(20-29歳) 58.3%、壮年(30-59歳) 54.0%、高齢者(60歳以上) 69.9% ※国(スポーツ庁)「令和2年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」、町「令和3年度町民アンケート報告書」による。 ②沼田市体育協会と比較すると、会員数・団体数共に沼田市は前年よりも減少しているが、みなかみ町は横ばい状態を維持している。 ・みなかみ町(R1) 19団体・1,278人→(R2) 19団体・1,287人 (9人増・前年比100.7%) ・沼田市(R1) 32団体・6,786人→(R2) 31団体・5,177人 (1,609人減・前年比75.4%) ※沼田市体育協会は競技団体(レクリエーション団体、中体連、スポ少を含む人数。利根沼田社会教育要覧(令和2年度版・沼田体協)による
	☐	目標値を多少上回った。		
	☐	ほぼ目標値どおりの成果であった。		
	☒	目標値を多少下回った。		
	☐	目標値を大きく下回った。		

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
				実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
1 スポーツ意欲の高揚	A 地域スポーツ協会設置数	団体	実績値	1	1	1	1	1	1	1
	B スポーツ少年団の団数/団員数	団体/人	実績値	18/438	19/426	19/438	20/460	23/532	2	3
2 スポーツ機会の充実	A スポーツ協会加盟団体の教室開設数	教室	実績値	43	43	48	48	46	44	44
	B		実績値		43	43	43	44	44	44
3 スポーツ環境の整備	A 体育施設利用者数	人	実績値	89,503	126,393	144,711	131,056	60,455		
	B		実績値		89,500	89,600	89,700	89,800	89,900	90,000
4	A		実績値							
	B		実績値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 スポーツ意欲の高揚	①スポーツ推進計画の目標「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合を55%以上とする」を計画的に達成する。 ②スポーツに取り組む人の裾野を広げるため、地域のスポーツ活動を推進する組織の立ち上げが必要である。 ③少年期のスポーツ機会の創出	①新しい生活様式を取り入れた、スポーツイベントの企画や立案を外部団体と連携し軽スポーツや運動・健康づくり等に関する教室及び講演会を実施する。 ②町教委・スポーツ推進委員会を中心に地区体育委員と協力し、地域スポーツを推進する組織づくりを進める。 ③スポーツ少年団への支援を進める。スポーツ優秀者を顕彰など
	①生涯を通じ健康な生活を送るために、継続的にスポーツに取り組むが出来る機会を創出する必要がある。 ②スポーツの普及においてスポーツ協会の担う役割は大きい。活動の継続や維持が困難な団体もあり協会の活性化が必要である。	①スポーツ協会及び関係部署と連携し、健康維持のための教室やスポーツイベントを開催する。 ②スポーツ協会のあり方や運営についてを協議し対策を講じている。
3 スポーツ環境の整備	①安全かつ継続的にスポーツが行えるよう、各体育施設の点検を進め維持管理を図る。 ②施設整備や備品等の更新を順次行い、利便性の向上を図る必要がある。	①みなかみ町体育施設維持計画書を活用し、計画的に整備・改修を進める。 ②トレーニング機器や備品等の点検・交換を進める。

22_生涯スポーツの推進

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000001		スポーツ推進委員会事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		2,055,515 P					
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				町におけるスポーツの推進を図るため、スポーツ推進委員を委嘱するとともに、事務局運営事務を行う。	コロナの影響により会議もイベントも例年通りには実施できなかった。	事業実績								
	基本事業		01		スポーツ意欲の高揚						活動回数(会議回数)								
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
		～ 年間												34		3		回	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000002		スポーツ推進審議会運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円		
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				みなかみ町教育委員会の諮問に応じて、スポーツの推進に関する様々な問題や課題などを調査・審議して、教育委員会に建議する組織を運営する。	なし		事業実績					
	基本事業	01		スポーツ意欲の高揚							会議の開催回数					
								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	生涯学習 課		生涯学習 係				課題なし	なし						
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	1	令和元年度		令和2年度	単位		
H	～ 年間										0	0	回			

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000001		スポーツ協会活動支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		3,748,000 円					
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				町民の体力の向上と親善・交流および社会体育の振興を図ることを目的としている任意団体の運営を事務局として支援する。スポーツ協会登録会員は登録競技団体・スポーツ少年団。	コロナの影響でスポーツ協会が主催する大会等が中止となったため思うような活動ができなかった。	事業実績								
	基本事業		02		スポーツ機会の充実						協会主催・競技団体主催大会の事業数								
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														80		29		事業	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000002		スポーツ少年団活動支援事業			① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		308,000 P					
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進			みなかみ町スポーツ少年団事務局業務また加盟する各スポーツ少年団の活動支援業務			コロナウイルス感染拡大につき、スタートコーチ（指導者養成）講習会が中止となった。			事業実績						
	基本事業		02		スポーツ機会の充実									各スポーツ少年団参加児童数						
根拠		無		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業			会計		1 款		10 項		6 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間															460		532		人	

22 生涯スポーツの推進

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000003		体育振興費補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円					
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				社会体育の振興を図る事業を実施する団体等に対し、予算の範囲内で事業実施に要する経費の一部を補助金により交付する。				コロナウィルス感染症のため実施事業がなく、補助金申請はなかった。				事業実績						
	基本事業		02		スポーツ機会の充実												申請(交付)件数						
根拠		無		組織		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目		1		事業を実施できる団体等の育成。				地区・行政区等で補助金を活用してもらえよう周知をしていく。					
H ~ 年間														令和元年度				令和2年度				単位	
														4				0				件	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000004		スポーツ教室事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		379,880 円	
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				子育て健康課と共催し、「おとなの運動教室」(40～64歳対象)を実施				少しでも興味を持ってもらえるよう、楽しみながら身体を動かすプログラムの設定。県内で活躍している指導者を起用。コロナ感染対策を徹底し、安心安全な教室を実施				事業実績		
	基本事業		02		スポーツ機会の充実												スポーツ教室開催回数		
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
根拠		無 組織		生涯学習 課		生涯学習 係				働き盛りの年代を対象とし、身体不活動の減少とクオリティ・オブ・ライフの向上が課題。				教室参加申込をWebで行えるシステムの構築。気軽に参加できる環境を整備。					
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目		1		令和元年度		令和2年度		単位	
H ~ 年間														7		12		回	

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000005		町民体育祭事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		8,400 円																	
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				町民相互の親睦と融和を深め、町民の体力向上と健康増進を図る為の町民体育祭を実施	コロナウィルス感染症のため実施できなかった。	事業実績				体育祭参加者数																				
	基本事業		02		スポーツ機会の充実																														
根拠		無		組織		生涯学習		課		生涯学習		係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																	
事業期間		継続事業 H ～ H 年間				会計		1		款		10		項		6		目		1		選手集めが大変なため参加することが難しい地区がある。				コロナウィルス感染症が収束しないと実施は難しい。今後の開催について、検討が必要。				令和元年度		令和2年度		単位	
																						1955				0		人							

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業		000006		プール開放事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		155,100 P			
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				毎年、学校等の夏休み期間中に新治B&G海洋センタープール及び桃野小学校プールを開放し、安全で安心して水に親しむ場所を提供。				コロナウィルス感染症のため実施できなかった。				事業実績				
	基本事業		02		スポーツ機会の充実												利用者数・開放日数				
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
根拠		無 組織		生涯学習 課		生涯学習 係		沼田市民プール、B&G海洋センター、桃小プール開放事業の連携を図り、利用者の利便向上を図る。熱中症や新型コロナ等の防疫対策。				更衣室が狭いためコロナウィルス感染症が収束しないと実施は難しい。				令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目						2		1,954・67		0	

22_生涯スポーツの推進

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業		000004		体育施設管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		21,943,408 円			
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				緑地広場ホッケー場、北部グラウンド、南部グラウンド、大中島運動公園テニスコート、月夜野総合体育館、名部桃体育館、南部体育館、北部体育館、月夜野弓道場、大六多目的広場、湯原多目的広場、水上社会体育館、新治武道場、入須川社会体育館、新治B&G海洋センター、新治中央運動公園(野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート)等の社会体育施設の維持管理を行う事業				新治中央運動公園野球場内野改修、ネットフェンス改修工事 新治中央運動公園井戸ポンプ交換工事 入須川社会体育館床修繕				事業実績					
	基本事業	03		スポーツ環境の整備												施設利用者数					
根拠								無	組織	生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計		1	款	10	項	6	目	2	関係者への説明・理解				体育施設維持計画に基づき、老朽化が著しい施設より順番に修繕にあたる。				
H ~ 年間												令和元年度									令和2年度
													80,420		36,011		人				

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 17 日更新)

事務事業		000006		大中島公園管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		39,017,000 円							
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				都市公園（S63年3月告示、都市緑地）に係る維持管理事業である。草刈りについては、業者委託している。				直営と業者委託により草刈りを行った。テニスコートにLED照明を新設したことにより、大幅に電気料を抑えることができた。				事業実績								
	基本事業		03		スポーツ環境の整備												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				管理上の問題発生（対処）件数
根拠		有	組織	地域整備		課		都市計画		係		予算不足により十分な草刈りができないため、地元区から苦情がある。				草刈りについて、地元区と管理方法を協議する。				令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		8 項		4 目										4		1		1	

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000008		寺間運動公園管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		2,525,000 円		
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進				都市公園(H16年8月告示、運動公園)に係る維持管理事業である。指定管理者は、群馬スノーアライアンスである。				野球場のグラウンド整備を行ったことにより、快適に利用できるようになった。				事業実績			
	基本事業		03		スポーツ環境の整備												管理上の問題発生(対処)件数			
根拠		有	組織	地域整備		課	都市計画		係	②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業			会計	1	款	8	項	4	目	4	野球場等の施設が老朽化しており、修繕が必要である。				計画的な施設整備を検討する。			
H - ~ 年間																	令和元年度		令和2年度	単位
																	1		1	件

令和 2 年 8 月 17 日作成 (令和 3 年 6 月 16 日更新)

事務事業		000009		総合公園管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 P			
施策体系	施策		22		生涯スポーツの推進		都市公園(H10年10月告示、総合公園)に係る維持管理事業である。草刈り等の維持管理を直営で行っている。	直営により草刈りを行った。	事業実績						
	基本事業		03		スポーツ環境の整備				管理上の問題発生(対処)件数						
根拠		有	組織	地域整備 課		都市計画 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	8	項	4	目	4	直営により維持管理を行っているため、適正な維持管理が難しい。		優先順位を考慮して維持管理を行う。	
H - ~ 年間												令和元年度	令和2年度	単位	件
												0	0		件

施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 3 日

基本目標	IV 豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市	 
施策	23 文化財の保存と活用	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
①町民 ②町内の文化財	①文化財に対する意識を高め、保存と活用を行う。 ②適切に保存される。	基本事業	1 文化財の保存	①保存に携わっている人 ②町内の文化財	①積極的に保存活動を行う。 ②適切に保存される。
			2 文化財の活用	①町民 ②町内の文化財	①文化財に関心を持つ。 ②広く周知される。
			3		
			4		

施策の基本方針	・文化資産の総合的な把握と計画的な保存を進め、町民に文化財や伝統芸能に触れる機会を創出することで、文化資産を身近に感じ、郷土に対する理解と関心を高めます。 ・町内に残る多くの文化財や伝統芸能を引き続き適切に保護・継承するとともに、町内に眠る未指定の文化資産の調査を進めます。 ・文化財施設とそこで行われる伝統行事を併せて保存するなど、文化資産の価値を高めて活用につなげます。活用を行うにあたっては、その活用によって与える文化資産への影響を認識したうえで、関係各署と連携して広域的に検討を行います。
---------	--

成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
A 地域の伝統芸能に参加している町民の割合	%	実績値	8.5	19.1	18.3	17.9	17.2		
		目標値		8.4	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3
B 指定文化財の数	件	実績値	102	103	103	103	103		
		目標値		103	103	103	104	104	105
C 地域で継承されている伝統芸能の数	件	実績値	30	30	30	30	30		
		目標値		30	30	30	30	30	30
D		実績値							
		目標値							
E		実績値							
		目標値							

指標設定の考え方	A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。→「地域の伝統芸能(祭りや神楽、獅子舞など)に参加する」と回答した人の割合 B) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課で実数を把握 ※国、県、町の指定を受けている文化財の数 C) 直接的な設問であり、数値が維持できれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課が毎年保存会等代表者に直接聞き取り調査を実施
目標値設定の考え方	A) 伝統芸能の本来の意味に賛同し、新たに継承に携わる人を確保するのは容易なことでは無い。少子・高齢化の進展により、携わる人が徐々に減少するのは必然と考える。しかし、前世より大切に継承されてきた伝統芸能を後世へ引き継ぐために、現在地域の行事に参加するなどし、少なからず興味を示している町民を繋ぎ止める取り組みを進めることで現状維持を目指す。 B) 経年とともに老朽化が進む文化資産を適切に保存できれば、現在の町内指定文化財103件の維持ができ、そのうえで未指定の文化資産の調査を進め、最終年度までに2件以上指定することで105件にする。 C) 教育委員会が把握している地域の伝統芸能(太々神楽・獅子舞等)は現在30件である。伝統芸能は一度絶やすと、復活が厳しいのが現状です。いずれも後継者・財政面は厳しい状態ですが、補助金の有効活用や後継者育成に様々な工夫を凝らし、適切に保護することで、この30件を減らすことなく後世への継承を目指します。

施策のための目的・役割分担	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 ・身近にある地域文化や文化財に関心を持ち、その重要性を認識するとともに、保護・活用に協力する。 ・地域の伝統行事に積極的に参加し、後世に継承する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ・建物・史跡・美術工芸・天然記念物等の有形文化財を調査し保護・管理する。 ・後継者の育成を支援するなど、無形文化財の継承を推進する。 ・文化財の修繕や備品購入の補助に要望が寄せられている。 ・町民が郷土や歴史への認識を深められるよう、資料館の活用を図り文化財に関する情報提供・発信をするなど、普及啓発活動に取り組む。 ・文化財行政の枠にとらわれず、関係各署と連携して文化財の活用事業を展開する。
---------------	---	--

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？ ・文化財の老朽化が進行している。今後も定期的に補修していかなければならない。 ・人口減少や少子高齢化により、伝統芸能の継承者が減少し、後継者の育成が困難な状態となる。結果として伝統芸能の減少へとつながる。 ・文化庁は従来文化財の保護を重視してきたが、最近では活用にも力を入れ始めている。しかし、観光目的重視という理由ではなく、あくまでも文化財保護を前提に、その条件をクリアしたうえで観光等に活用するという考え方である。	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・月夜郷土歴史資料館の開館日を増やし、展示内容を工夫して欲しいとの要望がある。 ・文化財の修繕や備品購入の補助に要望が寄せられている。 ・予算的な措置と併せて、後継者の募集・育成などに協力して欲しいとの要望がある。 ・町の伝統芸能は各地域で数多く伝承されており、その伝統芸能を町内で発表する機会をつくる必要がある。 ・町内には、まだ多くの貴重な文化財が存在しており、町指定文化財の拡充を図って欲しい。 ・エコパークの指定や戦国ブーム・国指定重要遺産群など自然、歴史、文化等に対する興味・関心が高まっているなかで、文化財の理解・保存・活用が一層望まれる。 ・町には、多くの遺産が残っているが、展示施設や博物館が充実していないため、学ぶ機会を阻害している。 ・町の遊休施設を有効活用し、みなかみ町の文化財や歴史遺産を広く発信すべきである。
-----------	---	---

施策	23	文化財の保存と活用	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合博市
----	----	-----------	-----	---------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	☐ かなり向上した。 ☐ どちらかといえば向上した。 ☒ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	
	② 他団体との比較	☐ かなり高い水準である。 ☒ どちらかといえば高い水準である。 ☐ ほぼ同水準である。 ☐ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	
	③ 目標の達成状況	☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☒ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☐ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名		単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1	文化財の保存	A	文化財の保護活動者数	人	実績値	672	705	1,616	271	241		
						目標値		650	640	630	620	610	600
			B	適切に保存される文化財の数	件	実績値	102	103	103	103	103		
						目標値		103	103	103	104	104	105
	2	文化財の活用	A	資料館の入館者数	人	実績値	1,164	960	1,009	964	897		
						目標値		1,050	1,000	950	900	850	800
			B	文化財の見学者数	人	実績値	68,331	21,684	26,470	29,236	18,818		
						目標値		22,000	22,000	22,000	21,500	21,500	21,000
	3		A			実績値							
						目標値							
			B			実績値							
						目標値							
	4		A			実績値							
						目標値							
			B			実績値							
						目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名		今後の課題		今後の取り組み(案)	
	1	文化財の保存	①文化財は時代の経過と変化する社会情勢の中で、遺失・風化・管理者不足・老朽化等諸課題が懸念されている。計画的な保存と普及活動を進めることが必要である。 ②伝統芸能・文化は過疎化や高齢化に伴う後継者不足、時間の経過による道具等の損傷により、その継承や保存は容易ではないため支援が必要がある。		①重点的な修繕を必要とする国指定重要文化財・旧戸部家住宅屋根改修事業は、湯原地区公共施設最適化計画が策定され次第事業に取り掛かる。 ②展示物や所蔵している物品のデータベース化を行う。 ③保存会活動に積極的な古馬牧の人形浄瑠璃、羽場日枝神社の獅子舞等については財政的・事務的な支援を行い、より確実な後継者育成・普及に努める。 ④伝統文化の保存・継承に向けた支援・助言を行う。	
			①文化財は保護を最優先に、一過性では無い恒常的な観光・学習資源として活用を図る施策が必要である。 ②町内の資料館は展示方法に変化が無く、定期的に展示替えを行う等の工夫を凝らす必要がある。		①町歴史ガイドの会や関係部署等と連携し、観光資源として文化財の活用を進める。 ②月夜野歴史民俗資料館の展示替えを継続するとともに、町内に点在する資料館等の統合計画も検討し、文化財の活用を図る。 ③学校や町民に対し、パンフレットや資料の利用を促し、文化財への関心を高める。 ④利根商業高校の生徒と連携して、名胡桃城址の郭ごとのジオラマ作成を継続して行っていく。	
	3					

23_文化財の保存と活用

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000001		国指定文化財管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	167,042 P		
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				文化財保護事業の中でも国指定文化財に限定した管理事業。現在、町内には8件の国指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。	湯原地区整備計画の方針が出るまで旧戸部家住宅は屋根をビニールシートで覆って対応している。	事業実績				
	基本事業		01		文化財の保存						主な文化財の見学者数(雲越家住宅・旧戸部家住宅)				
根拠		有	組織	生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業 ～ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	4	令和元年度		令和2年度	単位
												1,400	561	人	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000002		県指定文化財管理事業		① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		1,769,695 円		
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用		文化財保護事業の中でも県指定文化財に限定した管理事業。現在、22件の県指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。			なし			事業実績			
	基本事業		01		文化財の保存								主な文化財の見学者数(名胡桃城址)			
根拠		有		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		4		課題なし		
H ~ 年間														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		
														なし		

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000003		町指定文化財管理事業		① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	1,092,343			
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用		文化財保護事業の中でも町指定文化財に限定した管理事業。現在、73件のみなが町指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。			なし			事業実績			
	基本事業		01		文化財の保存								②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
根拠		有	組織	生涯学習 課		生涯学習 係		課題なし			なし			令和元年度	令和2年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1 款	10 項	5 目							4	388	336

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000004		埋蔵文化財調査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	302,500	
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用		埋蔵文化財包蔵地で開発が行われる場合に、事前に試掘調査を行う。	令和2年度は2回の試掘調査を実施した。	事業実績			
	基本事業		01		文化財の保存				埋蔵文化財包蔵地確認(照会)			
根拠		有	組織	生涯学習 課		生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和元年度	令和2年度	単
事業期間		継続事業		会計	1 款	10 項	5 目	4	いつ、調査が必要になるかわからないため、常に調査研究を行い準備をしておく必要がある。また、出土遺物を資料館等で展示しなければならない。	今後も周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発事業があることが考えられるため、常に調査研究を行い発掘調査に備える。		
H ~ 年間										36	46	件

23_文化財の保存と活用

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000005		文化財保護総務事業				① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		139,921 P					
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				文化財調査委員を招集し、文化財の保護と啓発普及のために調査委員と連携して文化財全般に関する調査研究を行う。				特になし				事業実績						
	基本事業		01		文化財の保存												②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策		
根拠		有		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		課題なし				特になし				令和元年度		令和2年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項										5 目		4		1,788	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000001		月夜野郷土歴史資料館管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		2,007,870 円							
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				月夜野郷土歴史資料館の管理運営	三国路与謝野晶子紀行文学館から資料を借用して企画展示を行った。さらに、常設展示も展示替えを行った。	事業実績										
	基本事業		02		文化財の活用						来館者数										
根拠		有		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策									
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		3		令和元年度		令和2年度		単位			
H		～		年間						展示内容が開館時よりほとんど変わっていないので、展示替えを行う。		企画展示、展示替えを毎年行い、展示内容のマンネリ化を防ぐ。				388		336		人	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000002		水上歴史民俗資料館管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		23,881 F			
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				水上歴史民俗資料館の管理運営				老朽化により壁が剥離、落下のため休館している。				事業実績				
	基本事業		02		文化財の活用												来館者数				
根拠		有	組織	生涯学習 課		生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和元年度		令和2年度	単位
事業期間		継続事業		会計		1	款	10	項	5	目	3	観光部門との提携、より一層の展示内容の工夫が必要。				湯原地区整備計画の方針が出るまで改修の予定なし。				
H		～		年間										1,026				561		人	

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 18 日更新)

事務事業		000003		雲越家住宅資料館管理運営事業			① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費		316,664					
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用			雲越家住宅資料館の管理運営	令和2年度はコロナのため開館しなかった。学校の団体だけ開館した。	事業実績									
	基本事業		02		文化財の活用					来館者数									
根拠		有		組織		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		3		地域住民の協力と観光部局との連携		特になし			
H ~ 年間														令和元年度		令和2年度		単	
														374		54		人	

23_文化財の保存と活用

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000004	永井宿郷土館管理運営事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	500,000 円
施策体系	施策	23	文化財の保存と活用	永井宿郷土館の管理運営を永井国指定管理に出している。	事業実績	
	基本事業	02	文化財の活用	なし	来館者数	
根拠	有	組織	生涯学習 課	生涯学習 係	令和元年度	令和2年度 単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	3
	H ~ 年間					
			課題なし	なし	373	336 人

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000005	県博物館連絡協議会参画事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,000 円
施策体系	施策	23	文化財の保存と活用	群馬県内における公設・私設資料館および美術館等の連絡協議会事務。	事業実績	
	基本事業	02	文化財の活用	なし	入館者数	
根拠	有	組織	生涯学習 課	生涯学習 係	令和元年度	令和2年度 単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	3
	H ~ 年間					
			課題なし	なし	388	336 人

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000006	猿ヶ京関所資料館管理運営事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,213,514 円
施策体系	施策	23	文化財の保存と活用	猿ヶ京関所資料館の管理運営	事業実績	
	基本事業	02	文化財の活用	茅葺き屋根の改修工事を県補助事業で行った。	入館者数	
根拠	有	組織	生涯学習 課	生涯学習 係	令和元年度	令和2年度 単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	3
	H ~ 年間					
			茅葺き屋根の一部が劣化している。	特になし	1,501	1,115 人

平成 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000007	文化財啓発事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	79,724 円
施策体系	施策	23	文化財の保存と活用	従来は文化財の保護が重視されていましたが、近年は活用も含めた施策の展開が求められています。この啓発事業により観光資源としての活用を含めた啓発事業を行う。	事業実績	
	基本事業	02	文化財の活用	利根商・観光商工課と連携して高校生に名胡桃城址のジオラマを作製してもらった。	名胡桃城址来場者数	
根拠	有	組織	生涯学習 課	生涯学習 係	令和元年度	令和2年度 単位
事業期間	新規事業	会計	1 款	10 項	5 目	4
	H ~ H 年間					
			活用に際しては、一過性ではなく恒常的な活用を進めることが求められます。	地元の方々に文化財を身近に感じてもらうため、利根商でのジオラマ精製活動を継続する。	25574	16,470 人

5. 学識経験者の意見等

1. 学校教育関係 委員との質疑を意見として整理

【 学校教育の充実 】

■ 令和2年度の大半はコロナ禍、こどもたちの生活の様子・家庭環境はどのように変化したか、教育を推進する上での具体的な影響はどのようなことがあったか

（説明）4・5月の全国的な臨時休業により授業日数が減ったが、夏休みを短くするなどの対応をとり、授業時間を確保することができた。NRTの結果も令和元年度から持ち直し、少ない時間の中でもしっかりした学習はできたと考えている。

不登校に関しては、コロナの影響で休みが多くなったことにより登校渋りが増加、（休業等による体力低下への懸念について）、小学校では業前運動を取り入れるなど工夫をして体力を維持できた。中学校では、部活動ができなかった影響により低下傾向が見られるため、更なる工夫が必要と考えている。

（意見）コロナ禍での社会的、経済的な動きが子ども達の心身に強い影響を与えていないか心配した。特に、家庭内での生活での経済状況の影響、また、子ども達の外出自粛による長時間にわたる家庭内での生活への影響である。報告の内容を聞きホッとしているが、それと共に、NRT検査の結果が持ち直したり、授業日数の減少などあったが、創意工夫された努力により、少ない時間でしっかり学習でき成果があったという点、見事であり感謝したい。

■ 「みなかみ町教育行政方針」の文中のアンダーライン（重点化）の意味は何か、来年度は変わることはあるか

（説明）国や県からの方針だけでなく、町教委として毎年力を入れて実施していく事、今年度新たに取り組まなければならない事を合わせて線を引いている。

令和2年度から、各学校に重点項目の評価をしていただくことを始めた。広範囲にわたるため評価するのが大変ということもあり、重点箇所を絞るためにアンダーラインを引いた

教育行政方針は毎年見直しをする。前年度を一定割合残し、新しい項目を取り入れるなど、昨年度と比較して評価ができるようにした。

(意見)「重点化」について、今年なぜ重点なのかという意味合いを理解され具体的な取り組みにより、実践・評価により成果をあげてほしい。

■ 「ユネスコエコパーク」関連についての取り組み状況は如何か

(説明) コロナウイルス感染症の影響により、集まっての実施が叶わず、動画による環境学習発表会となった。はじめのころは、全小学校参加ではなかったが、町の特徴を生かした取り組みとして、全小学校で取り組むようになった。まず管理職の意識を高めるため、町校長会や教頭会の開始前の時間を利用し、ユネスコエコパーク推進室の担当者による研修会を実施した。その後、校内研修でも担当者による研修を行っていただいた学校もある。

現在、中学校では、谷川エコツーリズムを活用、小学校では、総合的な学習の時間を見直しなども行われている。小学校を中心に環境学習に取り組んでいる。

(意見) 今の世の中の流れを見ても、環境教育・SDGs等話題になっている。みなかみ町は自然豊かな地域であり、これからも計画的に持続可能な社会を創造するための学習であり実践推進を期待したい。

■ 小学校の英語が教科化になり、小中交流や小学校への教科担任制の導入による成果はどの程度あるか また ALTなどの配置の状況はどう変わったか

(説明) 県目標として、中学校卒業段階で英検3級程度の学力を持つ生徒の割合を50%以上にしたいとされているが、みなかみ町の現況は60%と県目標を上回っている。実際の取り組みとして、平成30年度から令和2年度にかけて、県の英語技能の指定を受け、中学校と小学校を行き来しながら英語力を高めることに取り組んできたことも成果に表れてきている。現在は、英語の指導ができる教員が、各小学校に配置されていて良い状態になっている。

各小学校に、中学校で英語を指導していた教諭が配置され、専科的に指導を行ったり、月夜野中の英語教諭が週1回指導に行っている。ALTについては、これまでと変わらず4人体制だが、中学校統合を機会にALTの5人体制(1名増員)を計画している。

（意見）小学校に英語教育との話が出た時は不安があったが、専科の人が配置され上手くいっていることを聞き安心した。安定した体制づくりが行われ、落ち着いた授業が展開され、子どもたちにとっても成果が出ているとのことは非常に素晴らしいことで、今後の小・中学校での英語教育の前進を期待したい。

■ コロナウイルス感染症によるICT利活用やプログラミング授業の導入などGIGAスクール構想の進展状況は如何か

（説明）令和2年度は、一人一台端末の導入が年度末になったため、活用までは行かず、研修等を中心に行った。令和3年度に入り4月末から5月にかけて、コロナウイルス感染のクラスター（集団感染）発生による臨時休業の際、一気にタブレットが進んだ。この時期は学校と家庭を繋ぐだけの活用だったが、現在では、授業での活用や家庭への持ち帰りによる活用などを進めている。

（意見）次から次と、教育の内容等に関する動きに対して、計画的にしかも町行政等と一体になっての推進・対応素晴らしいと思う。一層のきめ細かな内容の吟味、計画、活用等により、効果、成果をあげていただきたい。

■ GIGAスクール構想の推進における「教職員労働安全衛生」について、教育機器（タブレット等）使用による新たな負担の増加が懸念される中での勤務状況は如何か

（説明）勤務時間の縮減が言われ、時間外勤務時間が規則にもなっている。小学校や小規模中学校では、時間外勤務時間が45時間を超える職員は極端に減ってきている。大きい中学校では、学校統合の関係や生徒指導の対応などで45時間をクリアできる人が少ない状況である。令和元年度に統合型校務支援システムを導入し、当初は大変なこともあったようだが、活用も軌道に乗り、業務改善につながっているようである。精神面では、町の事業として、ストレスチェックを実施している。その結果を見ると、時間外勤務が多い学校でも、仕事に生きがいを感じている割合が高いとの結果が出ている。

（意見）教材研究・機械操作に追われている中、先生方が健全な状態で対

応できているか心配する。数字で割り切れない部分もあることを理解しないといけないと思う。先生方への温かい気づかいや配慮が行き届いていて、特殊な事項で負担をかけることもあるが、それを超えて仕事に生きがいを感じている割合があ高いことは素晴らしいこと。

先生方が落ち着いて、安心して仕事ができるているということであれば良いことである。健康には気をつけて業務に取り組んでいただきたい。

■ 特別支援学級を含めた小学校・中学校の学級数はどのくらいあるか。また、不登校やいじめの件数、リエントリールームに通う生徒数は何人くらいか

(説明) (令和3年度の資料より) 小学校では、1年生6学級、2年生6学級、3年生6学級、4年生4学級、5年生6学級、6年生4学級、特別支援学級8学級となっている。中学校では、1年生4学級、2年生5学級、3年生6学級、特別支援学級2学級となっている。

(令和2年度資料より) 不登校(年間30日以上欠席)は小学校2人、中学校15人、リエントリールーム利用生徒数は、中学生3人、いじめの件数、109件となっているが、3ヶ月間観察期間があり、現在ではすべて解消されている。

(意見) 不登校等の子が、中学校卒業後、大人になり引きこもり等にならないよう防がなければならないと思う。町全体で支援できるようなシステムづくりが必要であると考える。

■ リエントリールームに通う生徒の卒業後の進路は。卒業後の支援に対する考えはあるか

(説明) リエントリールームに通う生徒は全員3年生(令和3年度)、卒業後は全員が進学予定。過去の生徒においても、卒業後の調査はできていない。心配なところだが、非常に難しい事と考えている。みなかみ町では、令和3年度から「重層的支援体制整備事業」に取り組み、令和5年度からの実施を目指している。申告や相談による対応となるが、年齢に囚われず、包括的な支援体制が構築できればよいと考えている。

(意見) 困難な点が多々ある事を承知するものの、一人一人の将来を考えると大切な事だと考える。重層的支援体制整備事業が動き出すと聞き安心した。成果が出ることを期待したい。

■ キャリア教育の関係で、成年年齢が18歳になり、一つに裁判員制度の対象になってくるようである。また、働き方改革に伴う働き方など、教育の内容等が変化していくのではないかと想像するが、この辺の見通しがあれば教えてほしい

（説明）成年年齢引き下げによる、小・中学校への影響等の見通しについては今のところ検討していない。

（意見） これからの時代、自分で能力を身につけ、様々なことに適応できるようにしていくことが必要であると考え。コロナウイルス感染症で、世の中が大きく変わってきており、伸びゆく職業とそうでない職業も出てきているように思う。このような状況の中、自分をしっかり見つめ直し、世の中を見られるような子どもに育てていくことが非常に大切な事になってくる。高校の三年間でこのような資質が育成され、身につけられるものかどうかという視点で質問した。各学校でも世の中の流れを見られるような生徒の育成をお願いしたい。キャリアパスポートの作成・活用についても一層の充実をお願いします。

2. 生涯学習関係 委員との質疑を意見として整理

【 生涯学習の推進 】

■ コロナ禍、できることをしっかり実施してもらっていると感じている。しばらくは、安心・安全面を一番に考えて取り組んでいただきたい

（説明）（コロナ禍での令和2年度中の取り組みを説明。）

（意見）コロナウイルス感染症が拡大する中、多くの人が集まってのイベントなどは、安心・安全面を一番に考え、無理な実施は避けた方がよいと思う。世の中が落ち着いた時のため、情報収集をしながら準備を進めていただきたい。

■ 生涯学習活動の指標「日頃から生涯学習を行っている町民の割合」の目標値の考え方に40歳以上が低いとあるが、何かデータはあるか

（説明）町民アンケートの年齢別集計結果で判断している。同アンケートは無作為抽出のため、年齢もその年によってばらつきがあるため、令和5年度の総合計画見直し時には、変わった形で結果を採りたいと考えている。

（意見）年代別によって意識や立場が異なったりするので、年代別の意見が把握できるとよいと思う。また、学習したいと思っていても、「きっかけ」がなかったりするので、「きっかけ」作りを考えるのも一つではないか。また、30～40代の興味を持たない人達については、親子でできるような事も考えてはどうかと思う。常にニーズを把握しておく必要があるのではないか。

こちらから準備をして参加を募ることも必要だが、町民が何をしたいのか意見を聞いて、自ら意欲を持った人達が集まらないと長続きしないと思う。主催者は大変かと思うが、このことも意識して取り組んでほしい。

■ 図書管理システムの更新や町の図書館に対する構想、図書館をどのような状態にしたのか教えてほしい

（説明）大きな図書館を作ることが理想だが財政面や運営に課題もある。

現在、旧町村単位で、公民館備え付けの資料室のような意味合いの図書室が4カ所あり、それぞれ単独で運営している。各室の蔵書の状況を把握するため、図書システムを導入し、データベース化するとともに効率的な運用を実現するため、令和2年度からシステム化に取り組んでいる。

学校図書室は、みなかみ中学校や新治小学校では、一般利用ができるよう学校と分離した形の構造となっているが、学校図書と一般の大人が見る図書の種類が違ったり、貸出をするために図書館司書の常設など、運用面に課題があり、今後の検討になると考えている。

（意見）町として、総合的な見通しとねらいを明確にもって、運用、計画を立て推進していく必要があると考える。

【生涯スポーツの推進】

■ コロナ禍での生涯スポーツ推進の指標、「週1回以上、スポーツや運動をしている町民の割合」が他団体と比較して低くなっているが分析は如何に

（説明）週1回以上運動している割合が国59.9%に対し、町は51%となっているが、コロナ禍で外出自粛や各スポーツ団体の活動が鈍っている影響も大きいのではないかと考える。

（意見）コロナ禍、団体スポーツなどは制限により集まって行う事ができず、士気も上がらなくなっていると思う。一方、個人でできるスポーツの方が好まれてきているように感じる。今後、生涯スポーツをどのように進めて行くか益々難しくなっているが、この辺の改善策が見いだせると良いと思う。現在は、目標値と乖離しつつあるが、コロナの状況等を見ながら徐々に町民みんなが参加できるスポーツを考えていただき、健康維持につながるような取り組みを考えていただきたい。受け身的なものではなかなか難しい、ポジティブな意欲を喚起する事、その上での対応を考えていく必要があるのではないかと考える。

■ みなかみ町らしい取り組みができるのではないかと考える。町としてこれに近い取り組みはどのようなことを実施もしくは検討をしているか

（説明）みなかみ町の自然を利用したラフティング教室（子供会）がある。

ボートに限りがあるため、今年度は、子供会会員のみの案内だが、人数制限をして実施している。

生涯スポーツで言うと、吹き矢教室をきっかけに日常的に行っている地域があったり、ウォーキングアプリと連動させた健康管理システムの導入などを行っている。イベントをきっかけとして週1回以上運動する市民の割合を増やす方向で考えている。

スポーツ少年団が盛んになれば、運動経験があった子は、大人になっても続けてもらえる可能性があるので、スポーツ少年団活動の活性化も重要なことと考えている。コロナウイルス感染症により活動制限が続き、解除後に運動をやめてしまう子が出てくることを危惧している。

(意見) ラフティングに見られるように、ニーズがあるのであれば、町で補助金を出したり、親子参加形式にしたりすれば多くの子どもたちを参加させられるのではないかと。また、みなかみ町の特徴を活かしたスキーやスノーボードなどの教室も、実施できればよいと思う。

【 文化財の保存と活用 】

■ 資料館や文化財関係の利用者数が少ないと言われるが、入館者数などに囚われなくても良いのではないかと

(説明) 資料館・文化財関係ですが、多くは興味のある方が来ていただいている状況です。PRが少ないことを指摘されることがあるが、資料館を1カ所にまとめて、色々な展示物が1回で見られるようにできないかと考え課内で検討を始めている。

(意見) 専門的な博物館的な内容として活かしていく性質のものと、観光資源としての扱い方、考え方では違いが出てくる。第一に、入館者数に囚われず、必要としてくれる人に役立てば良いと思う。入館者数を延ばすのであれば、観光的な考え方と一緒にして工夫しないと来場者は期待できないし、保存と活用を今まで以上に考えていかなければならないと思う。また、説明してくれる人を付けるなどの対応もできたら良いと思う。いずれにしても、宝の持ち腐れにならないように考えてほしい。

教育委員会の点検・評価報告書
(令和2年度事業対象)

令和3年度3月発行

編集・発行 みなかみ町教育委員会
〒379-1393
群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地
TEL 0278-62-2275